

ダム工事積算の解説

平成23年度版

正誤及び改訂対照表(案)

平成28年4月14日

(一財)ダム技術センター

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正
P. 1	<p>第1章 総則</p> <p>① 適用範囲等</p> <p>①-2 その他資料</p> <p>ダム工事の積算にあたっては、本積算資料及び国土交通省制定による下記の基準等による。</p> <p>(1) 土木工事積算基準（国土交通省制定）</p> <p>(2) 機械設備工事積算基準（国土交通省制定）</p> <p>(3) 建設機械等損料算定表（国土交通省制定）</p> <p>ただし、これらに定めのない場合には、別途積上げる。</p>	<p>① 適用範囲等</p> <p>①-2 その他資料</p> <p>ダム工事の積算にあたっては、本積算資料及び国土交通省制定による下記の基準等による。</p> <p>(1) 土木工事積算基準（国土交通省制定）</p> <p>(2) 機械設備工事積算基準（国土交通省制定）</p> <p>(3) 建設機械等損料算定表（国土交通省制定）</p> <p>ただし、これらに定めのない場合には、別途積上げる。</p> <p>なお、ダム施工機械設備の据付撤去等工事の積算にあたっては、機械設備工事積算基準を用いて、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等を積算するものとする。</p>

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正								
P. 8	<p>第1章 総則</p> <p>③ 材料費</p> <p>③-3 軽油</p> <p>2 軽油引取税の取扱い</p> <p>2-2 免 税 額</p> <p>地方税法第七百条の七の定めるところによる。</p> <p>なお、引取税の率は変更もあり得るので各年度確認し積算にあたること。</p> <p>【資 料】</p> <p>軽油引取税について</p> <p>※ 地方税法（平成5年12月1日 改正施行）</p> <p>第七百条の六 道府県は、次の各号に掲げる軽油の引取りに対しては、第七百条の十五〔軽油引取税に係る免税の手続き〕第一項の規定による免税証の交付があった場合及び第七百条の二十二〔軽油を返還した場合及び引取後において免税用途に供した場合における措置〕第四項又は第五項の規定による道府県知事の承認があった場合に限り、軽油引取税を課さないものとする。</p> <p>一～四 （省略）</p> <p>五 陶磁器製造業、木材加工業その他の政令で定める事業を営む者が製造工程における焼成又は乾燥の用途、これらの事業の事業場において使用する機械又は装置の動力源の用途その他の政令で定める用途に供する軽油の引取り。</p> <p>第七百条の七 軽油引取税の税率は、1キロリットルにつき32,100円とする。</p> <p>※ 地方税法施行令</p> <p>第五十六条の五 法第七百条の六〔軽油引取税の課税免除〕第五号に規定する陶磁器製造業、木材加工業その他の政令で定める事業は、次の表の上欄に掲げるものとし、同号に規定する製造工程における焼成又は乾燥の用途、これらの事業の事業場において使用する機械又は装置の動力源の用途その他の政令で定める用途は、同表の上欄に掲げる事業を営む者について、それぞれ同表の下欄に掲げるものとする。</p> <table border="1" data-bbox="439 1098 1162 1235"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(省 略)</td> </tr> <tr> <td>鉱物（岩石及び砂利を含む。）の掘採事業</td> <td>さく岩機及び動力付試すい機並びに鉱物（岩石及び砂利を含む。以下同じ。）の掘採事業を営む者の事業場（砂利を洗浄する場所を含む。）内において専ら鉱物の掘採、積み込み又は運搬のために使用する機械（道路運送車両法第四条の規定による登録を受けているものを除く。）の動力源の用途</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(省 略)</p>	(省 略)		鉱物（岩石及び砂利を含む。）の掘採事業	さく岩機及び動力付試すい機並びに鉱物（岩石及び砂利を含む。以下同じ。）の掘採事業を営む者の事業場（砂利を洗浄する場所を含む。）内において専ら鉱物の掘採、積み込み又は運搬のために使用する機械（道路運送車両法第四条の規定による登録を受けているものを除く。）の動力源の用途	<p>③ 材料費</p> <p>③-3 軽油</p> <p>2 軽油引取税の取扱い</p> <p>2-2 免 税 額</p> <p>地方税法附則第十二条の二の七の定めるところによる。</p> <p>なお、引取税の率は変更もあり得るので各年度確認し積算にあたること。</p> <p>【資 料】</p> <p>軽油引取税について</p> <p>※ 地方税法附則</p> <p>第十二条の二の七 道府県は、平成三十年三月三十一日までに行われる次に掲げる軽油の引取りに対しては、第四百四十四条の二第一項及び第二項の規定にかかわらず、次項において読み替えて準用する第四百四十四条の二十一第一項の規定による免税証の交付があった場合又は次項において読み替えて準用する第四百四十四条の三十一第四項若しくは第五項の規定による道府県知事の承認があった場合に限り、軽油引取税を課さないものとする。</p> <p>一～四 （省略）</p> <p>五 木材加工業その他の政令で定める事業を営む者が当該事業の事業場において使用する機械又は装置の動力源の用途その他の政令で定める用途に供する軽油の引取り。</p> <p>第十二条の二の八 軽油引取税の税率は、第四百四十四条の十の規定にかかわらず、当分の間、一キロリットルにつき、三万二千円とする。</p> <p>※ 地方税法施行令</p> <p>第十条の二の二</p> <p>6 法附則第十二条の二の七第一項第五号に規定する木材加工業その他の政令で定める事業は、次の表の上欄に掲げるものとし、同号に規定する当該事業の事業場において使用する機械又は装置の動力源の用途その他の政令で定める用途は、同表の上欄に掲げる事業を営む者について、それぞれ同表の下欄に掲げるものとする。</p> <table border="1" data-bbox="1234 1134 2007 1251"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(省 略)</td> </tr> <tr> <td>鉱物（岩石及び砂利を含む。以下この項において同じ。）の掘採事業</td> <td>削岩機及び動力付試すい機並びに鉱物の掘採事業を営む者の事業場（砂利を洗浄する場所を含む。）内において専ら鉱物の掘採、積み込み又は運搬のために使用する機械（道路運送車両法第四条の規定による登録を受けているものを除く。）の動力源の用途</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(省 略)</p>	(省 略)		鉱物（岩石及び砂利を含む。以下この項において同じ。）の掘採事業	削岩機及び動力付試すい機並びに鉱物の掘採事業を営む者の事業場（砂利を洗浄する場所を含む。）内において専ら鉱物の掘採、積み込み又は運搬のために使用する機械（道路運送車両法第四条の規定による登録を受けているものを除く。）の動力源の用途
(省 略)										
鉱物（岩石及び砂利を含む。）の掘採事業	さく岩機及び動力付試すい機並びに鉱物（岩石及び砂利を含む。以下同じ。）の掘採事業を営む者の事業場（砂利を洗浄する場所を含む。）内において専ら鉱物の掘採、積み込み又は運搬のために使用する機械（道路運送車両法第四条の規定による登録を受けているものを除く。）の動力源の用途									
(省 略)										
鉱物（岩石及び砂利を含む。以下この項において同じ。）の掘採事業	削岩機及び動力付試すい機並びに鉱物の掘採事業を営む者の事業場（砂利を洗浄する場所を含む。）内において専ら鉱物の掘採、積み込み又は運搬のために使用する機械（道路運送車両法第四条の規定による登録を受けているものを除く。）の動力源の用途									

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																												
P. 22	<p>第1章 総則</p> <p>⑤ その他</p> <p>⑤-1 機械損料等</p> <p>1 機械損料の補正</p> <p>1-1 運転稼働率による損料補正</p> <p>(1) 運転時間単位で算定されている機械</p> $H_1 = A_1 + \frac{B_1}{t}$ <p>H_1 : 補正後の運転時間当り損料額 A_1 : 運転1時間当り損料額 (9欄) B_1 : 供用1日当り損料額 (11欄) t : 供用1日当り運転時間 = $\frac{\text{総運転時間}}{\text{総供用日数}}$</p> <p>(注) 1 t は有効数字2桁 (10以上は有効数字3桁) とする。 2 説明における(〇〇欄)とは「建設機械等損料算定表」(以下「損料表」という。)の欄番号を示す。(以下同じ) 3 総供用日数とは、当該機械の搬入から搬出までの総延日数である。</p> <p>(例) ブルドーザ32t級 (リッパ装置付・排出ガス対策型 (第1次基準値) H22年度版建設機械等損料表)</p> <table border="0"> <tr><td>総運転時間</td><td>498時間</td></tr> <tr><td>総供用日数</td><td>84日</td></tr> <tr><td>運転1時間当り損料額 (9欄)</td><td>4,280円</td></tr> <tr><td>供用1日当り損料額 (11欄)</td><td>24,800円</td></tr> </table> $t = \frac{498}{84} = 5.928 = 5.9$ $H_1 = 4,280 + \frac{24,800}{5.9} = 8,483 \approx 8,480 (\text{円/h})$ <p>(2) 運転日単位で算定されている機械 (9欄が日表示の機械)</p> $H_2 = A_2 + \frac{B_2}{\alpha}$ <p>H_2 : 補正後の運転1日当り損料額 A_2 : 運転1日当り損料額 (9欄) B_2 : 供用1日当り損料額 (11欄) α : 運転日数率 = $\frac{\text{総運転日数}}{\text{総供用日数}}$</p> <p>(注) α は有効数字2桁とする。</p> <p>(例) レッグハンマ40kg級 (H22年度版建設機械等損料表)</p> <table border="0"> <tr><td>総運転日数</td><td>243日</td></tr> <tr><td>総供用日数</td><td>365日</td></tr> <tr><td>運転1日当り損料額 (9欄)</td><td>533円</td></tr> </table>	総運転時間	498時間	総供用日数	84日	運転1時間当り損料額 (9欄)	4,280円	供用1日当り損料額 (11欄)	24,800円	総運転日数	243日	総供用日数	365日	運転1日当り損料額 (9欄)	533円	<p>⑤ その他</p> <p>⑤-1 機械損料等</p> <p>1 機械損料の補正</p> <p>1-1 運転稼働率による損料補正</p> <p>(1) 運転時間単位で算定されている機械</p> $H_1 = A_1 + \frac{B_1}{t}$ <p>H_1 : 補正後の運転時間当り損料額 A_1 : 運転1時間当り損料額 (9欄) B_1 : 供用1日当り損料額 (11欄) t : 供用1日当り運転時間 = $\frac{\text{総運転時間}}{\text{総供用日数}}$</p> <p>(注) 1 t は有効数字2桁 (10以上は有効数字3桁) とする。 2 説明における(〇〇欄)とは「建設機械等損料算定表」(以下「損料表」という。)の欄番号を示す。(以下同じ) 3 総供用日数とは、当該機械の搬入から搬出までの総延日数である。</p> <p>(例) ブルドーザ32t級 (リッパ装置付・排出ガス対策型 (第1次基準値) H28年度版建設機械等損料表)</p> <table border="0"> <tr><td>総運転時間</td><td>498時間</td></tr> <tr><td>総供用日数</td><td>84日</td></tr> <tr><td>運転1時間当り損料額 (9欄)</td><td>4,360円</td></tr> <tr><td>供用1日当り損料額 (11欄)</td><td>27,400円</td></tr> </table> $t = \frac{498}{84} = 5.928 = 5.9$ $H_1 = \frac{4,360}{5.9} + \frac{27,400}{5.9} = \frac{9,004}{5.9} \approx \frac{9,000}{5.9} (\text{円/h})$ <p>(2) 運転日単位で算定されている機械 (9欄が日表示の機械)</p> $H_2 = A_2 + \frac{B_2}{\alpha}$ <p>H_2 : 補正後の運転1日当り損料額 A_2 : 運転1日当り損料額 (9欄) B_2 : 供用1日当り損料額 (11欄) α : 運転日数率 = $\frac{\text{総運転日数}}{\text{総供用日数}}$</p> <p>(注) α は有効数字2桁とする。</p> <p>(例) レッグハンマ40kg級 (H28年度版建設機械等損料表)</p> <table border="0"> <tr><td>総運転日数</td><td>243日</td></tr> <tr><td>総供用日数</td><td>365日</td></tr> <tr><td>運転1日当り損料額 (9欄)</td><td>511円</td></tr> </table>	総運転時間	498時間	総供用日数	84日	運転1時間当り損料額 (9欄)	4,360円	供用1日当り損料額 (11欄)	27,400円	総運転日数	243日	総供用日数	365日	運転1日当り損料額 (9欄)	511円
総運転時間	498時間																													
総供用日数	84日																													
運転1時間当り損料額 (9欄)	4,280円																													
供用1日当り損料額 (11欄)	24,800円																													
総運転日数	243日																													
総供用日数	365日																													
運転1日当り損料額 (9欄)	533円																													
総運転時間	498時間																													
総供用日数	84日																													
運転1時間当り損料額 (9欄)	4,360円																													
供用1日当り損料額 (11欄)	27,400円																													
総運転日数	243日																													
総供用日数	365日																													
運転1日当り損料額 (9欄)	511円																													

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																				
P.23	<p>第1章 総則</p> <p>⑤ その他</p> <p>⑤-1 機械損料等</p> <p>1 機械損料の補正</p> <p>供用1日当り損料額 (11欄) 279円</p> $\alpha = \frac{243}{365} = 0.665 = 0.67$ $H_2 = 533 + \frac{279}{0.67} = 949 \text{ (円/日)}$ <p>(3) 供用日単位で算定されている機械 (11欄のみで表示されている機械)</p> $H_3 = B_3$ <p>H₃: 供用日当り損料額</p> <p>B₃: 供用1日当り損料額 (11欄)</p> <p>1-2 岩石等作業の損料補正</p> <p>(1) 岩石土工作业等の施工機械の損料補正</p> <p>掘削作業等に使用するときの割増補正は以下による。</p> $\text{運転時間当り損料額} = (9欄) \times (1 + \text{割増率}) + \frac{(11欄)}{t}$ <p>割増率</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">掘削分類 機種</th> <th style="width:15%;">土石 (軟岩)</th> <th style="width:15%;">岩 石</th> <th style="width:55%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ショベル系掘削機</td> <td>0.10</td> <td>0.25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>—</td> <td>0.25</td> <td>リッパ装置付ブルドーザは除く</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>—</td> <td>0.25</td> <td>建設専用ダンプは除く</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 土石 (軟岩) の掘削後の押土、積込及び運搬機械は割増補正しない。</p> <p>(例) バックホウ 1.6 m³ (山積) (クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) H22年度版建設機械等損料表)</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:60%;">総運転時間</td> <td style="text-align: right;">121 時間</td> </tr> <tr> <td>総供用日数</td> <td style="text-align: right;">81 日</td> </tr> <tr> <td>運転時間当り損料額 (9欄)</td> <td style="text-align: right;">3,100 円</td> </tr> <tr> <td>供用1日当り損料額 (11欄)</td> <td style="text-align: right;">16,700 円</td> </tr> <tr> <td>岩石割増率</td> <td style="text-align: right;">0.25</td> </tr> </table> $t = \frac{121}{81} = 1.493 = 1.5$ $H_1 = 3,100 \times (1 + 0.25) + \frac{16,700}{1.5} = 15,008 \approx 15,000 \text{ (円/h)}$	掘削分類 機種	土石 (軟岩)	岩 石	摘 要	ショベル系掘削機	0.10	0.25		ブルドーザ	—	0.25	リッパ装置付ブルドーザは除く	ダンプトラック	—	0.25	建設専用ダンプは除く	総運転時間	121 時間	総供用日数	81 日	運転時間当り損料額 (9欄)	3,100 円	供用1日当り損料額 (11欄)	16,700 円	岩石割増率	0.25	<p>⑤ その他</p> <p>⑤-1 機械損料等</p> <p>1 機械損料の補正</p> <p>供用1日当り損料額 (11欄) 303円</p> $\alpha = \frac{243}{365} = 0.665 = 0.67$ $H_2 = 511 + \frac{303}{0.67} = 963 \text{ (円/日)}$ <p>(3) 供用日単位で算定されている機械 (11欄のみで表示されている機械)</p> $H_3 = B_3$ <p>H₃: 供用日当り損料額</p> <p>B₃: 供用1日当り損料額 (11欄)</p> <p>1-2 岩石等作業の損料補正</p> <p>(1) 岩石土工作业等の施工機械の損料補正</p> <p>掘削作業等に使用するときの割増補正は以下による。</p> $\text{運転時間当り損料額} = (9欄) \times (1 + \text{割増率}) + \frac{(11欄)}{t}$ <p>割増率</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">掘削分類 機種</th> <th style="width:15%;">土石 (軟岩)</th> <th style="width:15%;">岩 石</th> <th style="width:55%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ショベル系掘削機</td> <td>0.10</td> <td>0.25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>—</td> <td>0.25</td> <td>リッパ装置付ブルドーザは除く</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td>—</td> <td>0.25</td> <td>建設専用ダンプは除く</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 土石 (軟岩) の掘削後の押土、積込及び運搬機械は割増補正しない。</p> <p>(例) バックホウ 1.6 m³ (山積) (クローラ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) H28年度版建設機械等損料表)</p> <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:60%;">総運転時間</td> <td style="text-align: right;">121 時間</td> </tr> <tr> <td>総供用日数</td> <td style="text-align: right;">81 日</td> </tr> <tr> <td>運転時間当り損料額 (9欄)</td> <td style="text-align: right;">2,910 円</td> </tr> <tr> <td>供用1日当り損料額 (11欄)</td> <td style="text-align: right;">19,000 円</td> </tr> <tr> <td>岩石割増率</td> <td style="text-align: right;">0.25</td> </tr> </table> $t = \frac{121}{81} = 1.493 = 1.5$ $H_1 = 2,910 \times (1 + 0.25) + \frac{19,000}{1.5} = 16,304 \approx 16,300 \text{ (円/h)}$	掘削分類 機種	土石 (軟岩)	岩 石	摘 要	ショベル系掘削機	0.10	0.25		ブルドーザ	—	0.25	リッパ装置付ブルドーザは除く	ダンプトラック	—	0.25	建設専用ダンプは除く	総運転時間	121 時間	総供用日数	81 日	運転時間当り損料額 (9欄)	2,910 円	供用1日当り損料額 (11欄)	19,000 円	岩石割増率	0.25
掘削分類 機種	土石 (軟岩)	岩 石	摘 要																																																			
ショベル系掘削機	0.10	0.25																																																				
ブルドーザ	—	0.25	リッパ装置付ブルドーザは除く																																																			
ダンプトラック	—	0.25	建設専用ダンプは除く																																																			
総運転時間	121 時間																																																					
総供用日数	81 日																																																					
運転時間当り損料額 (9欄)	3,100 円																																																					
供用1日当り損料額 (11欄)	16,700 円																																																					
岩石割増率	0.25																																																					
掘削分類 機種	土石 (軟岩)	岩 石	摘 要																																																			
ショベル系掘削機	0.10	0.25																																																				
ブルドーザ	—	0.25	リッパ装置付ブルドーザは除く																																																			
ダンプトラック	—	0.25	建設専用ダンプは除く																																																			
総運転時間	121 時間																																																					
総供用日数	81 日																																																					
運転時間当り損料額 (9欄)	2,910 円																																																					
供用1日当り損料額 (11欄)	19,000 円																																																					
岩石割増率	0.25																																																					

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																								
P.24	<p>第1章 総則</p> <p>⑤ その他</p> <p>⑤-1 機械損料等</p> <p>1 機械損料の補正</p> <p>(1) 運転日単位で算定されている機械</p> $H_2 = A_2 \times (1 + \text{割増率}) + \frac{B_2}{\alpha}$ <p>H₂: 補正後の運転1日当り 損料額 A₂: 運転1日当り 損料額 (9欄) B₂: 供用1日当り 損料額 (11欄) α : 運転日数率 = $\frac{\text{総運転日数}}{\text{総供用日数}}$</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>運転1日当り運転時間: T</td> <td>12 < T ≤ 18</td> <td>18 < T ≤ 24</td> </tr> <tr> <td>交 替 制 割 増 率</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> </tr> </table> <p>T : 運転1日当り運転時間 = $\frac{\text{総運転時間}}{\text{総運転日数}}$</p> <p>(例) コンクリートバイブレータ 70 mm (高周波バイブレータ (インナパイプ) H22 年度版建設機械等損料表)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>総運転日数</td><td>164 日</td></tr> <tr><td>総供用日数</td><td>330 日</td></tr> <tr><td>運転1日当り損料額 (9欄)</td><td>343 円</td></tr> <tr><td>供用1日当り損料額 (11欄)</td><td>237 円</td></tr> </table> $\text{交替制割増率} = \frac{88 \times 0.50 + 108 \times 0.50}{180 + 222} = 0.243 \approx 0.24$ <p>(注) 使用台数が次表、総供用日数が 330 日の場合。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">台数</th> <th colspan="2">1 交替作業 t = 8 h</th> <th colspan="2">2 交替作業 t = 16 h</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>日数</th> <th>延台数</th> <th>日数</th> <th>延台数</th> <th>日数</th> <th>延台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械施工部</td> <td>2</td> <td>46</td> <td>92</td> <td>44</td> <td>88</td> <td>90</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>人力施工部</td> <td>3</td> <td>38</td> <td>114</td> <td>36</td> <td>108</td> <td>74</td> <td>222</td> </tr> </tbody> </table> $\alpha = \frac{164}{330} = 0.496 = 0.50$ $H_2 = 343 \times (1 + 0.24) + \frac{237}{0.50} = 899.32 \approx 899 \text{ (円/日)}$	運転1日当り運転時間: T	12 < T ≤ 18	18 < T ≤ 24	交 替 制 割 増 率	0.5	1.0	総運転日数	164 日	総供用日数	330 日	運転1日当り損料額 (9欄)	343 円	供用1日当り損料額 (11欄)	237 円		台数	1 交替作業 t = 8 h		2 交替作業 t = 16 h		計		日数	延台数	日数	延台数	日数	延台数	機械施工部	2	46	92	44	88	90	180	人力施工部	3	38	114	36	108	74	222	<p>⑤ その他</p> <p>⑤-1 機械損料等</p> <p>1 機械損料の補正</p> <p>(1) 運転日単位で算定されている機械</p> $H_2 = A_2 \times (1 + \text{割増率}) + \frac{B_2}{\alpha}$ <p>H₂: 補正後の運転1日当り 損料額 A₂: 運転1日当り 損料額 (9欄) B₂: 供用1日当り 損料額 (11欄) α : 運転日数率 = $\frac{\text{総運転日数}}{\text{総供用日数}}$</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>運転1日当り運転時間: T</td> <td>12 < T ≤ 18</td> <td>18 < T ≤ 24</td> </tr> <tr> <td>交 替 制 割 増 率</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> </tr> </table> <p>T : 運転1日当り運転時間 = $\frac{\text{総運転時間}}{\text{総運転日数}}$</p> <p>(例) コンクリートバイブレータ 70 mm (高周波バイブレータ (インナパイプ) H28 年度版建設機械等損料表)</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>総運転日数</td><td>164 日</td></tr> <tr><td>総供用日数</td><td>330 日</td></tr> <tr><td>運転1日当り損料額 (9欄)</td><td>360 円</td></tr> <tr><td>供用1日当り損料額 (11欄)</td><td>278 円</td></tr> </table> $\text{交替制割増率} = \frac{88 \times 0.50 + 108 \times 0.50}{180 + 222} = 0.243 \approx 0.24$ <p>(注) 使用台数が次表、総供用日数が 330 日の場合。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">台数</th> <th colspan="2">1 交替作業 t = 8 h</th> <th colspan="2">2 交替作業 t = 16 h</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>日数</th> <th>延台数</th> <th>日数</th> <th>延台数</th> <th>日数</th> <th>延台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械施工部</td> <td>2</td> <td>46</td> <td>92</td> <td>44</td> <td>88</td> <td>90</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>人力施工部</td> <td>3</td> <td>38</td> <td>114</td> <td>36</td> <td>108</td> <td>74</td> <td>222</td> </tr> </tbody> </table> $\alpha = \frac{164}{330} = 0.496 = 0.50$ $H_2 = \boxed{360} \times (1 + 0.24) + \frac{\boxed{278}}{0.50} = \boxed{1,002.4} \approx \boxed{1,000} \text{ (円/日)}$	運転1日当り運転時間: T	12 < T ≤ 18	18 < T ≤ 24	交 替 制 割 増 率	0.5	1.0	総運転日数	164 日	総供用日数	330 日	運転1日当り損料額 (9欄)	360 円	供用1日当り損料額 (11欄)	278 円		台数	1 交替作業 t = 8 h		2 交替作業 t = 16 h		計		日数	延台数	日数	延台数	日数	延台数	機械施工部	2	46	92	44	88	90	180	人力施工部	3	38	114	36	108	74	222
運転1日当り運転時間: T	12 < T ≤ 18	18 < T ≤ 24																																																																																								
交 替 制 割 増 率	0.5	1.0																																																																																								
総運転日数	164 日																																																																																									
総供用日数	330 日																																																																																									
運転1日当り損料額 (9欄)	343 円																																																																																									
供用1日当り損料額 (11欄)	237 円																																																																																									
	台数	1 交替作業 t = 8 h		2 交替作業 t = 16 h		計																																																																																				
		日数	延台数	日数	延台数	日数	延台数																																																																																			
機械施工部	2	46	92	44	88	90	180																																																																																			
人力施工部	3	38	114	36	108	74	222																																																																																			
運転1日当り運転時間: T	12 < T ≤ 18	18 < T ≤ 24																																																																																								
交 替 制 割 増 率	0.5	1.0																																																																																								
総運転日数	164 日																																																																																									
総供用日数	330 日																																																																																									
運転1日当り損料額 (9欄)	360 円																																																																																									
供用1日当り損料額 (11欄)	278 円																																																																																									
	台数	1 交替作業 t = 8 h		2 交替作業 t = 16 h		計																																																																																				
		日数	延台数	日数	延台数	日数	延台数																																																																																			
機械施工部	2	46	92	44	88	90	180																																																																																			
人力施工部	3	38	114	36	108	74	222																																																																																			

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正
P.25	<p>第1章 総則</p> <p>⑤ その他</p> <p>⑤-1 機械損料等</p> <p>3 機械損料等の積算における留意点</p> <p>3-1 業持ち機械設備の供用日数 業持ち機械設備の設置撤去に要する日数は、供用日損料の対象とする。</p>	<p>⑤ その他</p> <p>⑤-1 機械損料等</p> <p>3 機械損料等の積算における留意点</p> <p>3-1 業持ち機械設備の供用日数 供用日数とは、機械を目的作業のために工事現場に搬入した日から、工事の完了に伴い工事現場より搬出する日までを通算した以下に示す日数に、搬入・搬出に要する日数を加えた日数であり、供用日損料の対象とする。</p> <p>①機械の運転日 ②日曜、土曜、祝祭日等で休業休止の日 ③悪天候で作業のできない日 ④工事現場における機械の修理・点検（整備を除く）の日 ⑤工事現場における機械の組立又は解体の日 ⑥法令の規定、契約による約定その他工事施工上の必要又は工事発注者の都合によって、機械が工事現場に拘束される日</p>

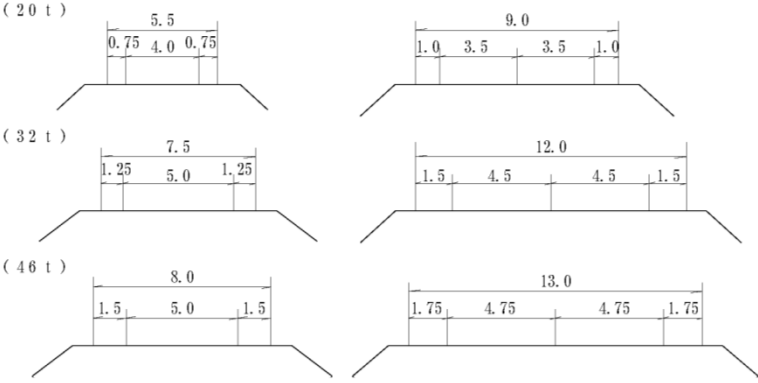
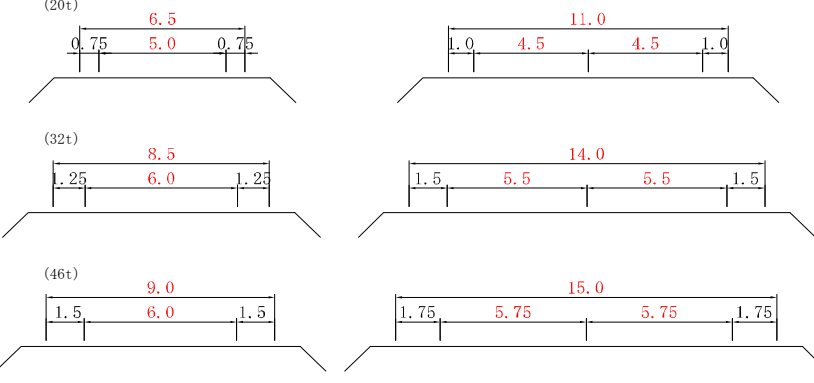
ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正
P. 37	<p>第2章 ダム土工</p> <p>2 積込・運搬</p> <p>2-2 運 搬</p> <p>(2) ダンプトラックの規格の選定 ダンプトラックの規格は、工程、施工計画、運搬経路、地形等を考慮して総合的に検討し、選定する。</p> <p>【参 考】 運搬作業の積算等は、ダムサイトの地形、周辺道路、付替道路等を含めた現場条件、ダンプトラックの規格等を総合的に考慮して適切な工事用道路を計画し、運搬計画を策定する。</p>	<p>2 積込・運搬</p> <p>2-2 運 搬</p> <p>(2) ダンプトラックの規格の選定 ダンプトラックの規格は、工程、施工計画、運搬経路、地形等を考慮して総合的に検討し、選定する。</p> <p>【参 考】 運搬作業の積算等は、ダムサイトの地形、周辺道路、付替道路等を含めた現場条件、ダンプトラックの規格等を総合的に考慮して適切な工事用道路を計画し、運搬計画を策定する。</p> <p>本幅員は、あくまでも参考幅員であり、現地の状況や施工機械、安全確保の観点から検討を行い、適切に設定する。</p>

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																												
P.38	<p>第2章 ダム土工</p> <p>2 積込・運搬</p> <p>2-2 運 搬</p> <p>(2) 道路の幅員構成 工事用道路の幅員は、次表が標準である。</p> <table border="1" data-bbox="521 507 922 689"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ダンプトラックの規格</th> <th colspan="2">幅 員 (m)</th> </tr> <tr> <th>一車線</th> <th>二車線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20 t</td> <td>5.5</td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>32 t</td> <td>7.5</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>46 t</td> <td>8.0</td> <td>13.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記幅員には保護路肩幅を含んでいないので必要に応じて計上する。</p> 	ダンプトラックの規格	幅 員 (m)		一車線	二車線	20 t	5.5	9.0	32 t	7.5	12.0	46 t	8.0	13.0	<p>2 積込・運搬</p> <p>2-2 運 搬</p> <p>(2) 道路の幅員構成 工事用道路の幅員は、次表が標準である。</p> <table border="1" data-bbox="1350 507 1751 689"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ダンプトラックの規格</th> <th colspan="2">幅 員 (m)</th> </tr> <tr> <th>一車線</th> <th>二車線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20 t</td> <td>6.5</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td>32 t</td> <td>8.5</td> <td>14.0</td> </tr> <tr> <td>46 t</td> <td>9.0</td> <td>15.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記幅員には保護路肩幅を含んでいないので必要に応じて計上する。</p> 	ダンプトラックの規格	幅 員 (m)		一車線	二車線	20 t	6.5	11.0	32 t	8.5	14.0	46 t	9.0	15.0
ダンプトラックの規格	幅 員 (m)																													
	一車線	二車線																												
20 t	5.5	9.0																												
32 t	7.5	12.0																												
46 t	8.0	13.0																												
ダンプトラックの規格	幅 員 (m)																													
	一車線	二車線																												
20 t	6.5	11.0																												
32 t	8.5	14.0																												
46 t	9.0	15.0																												

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																							
P.54	<p>第2章 ダム土工</p> <p>3 岩石小割</p> <p style="text-align: center;">岩石小割（火薬小割の場合）標準歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="479 480 1032 946"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">員 数</th> </tr> <tr> <th>硬</th> <th>岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td>ダイナマイト</td> <td>kg</td> <td>10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雷 管</td> <td>瞬 発</td> <td>個</td> <td>34.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピ ッ ト</td> <td>φ 32 mm</td> <td>個</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロ ッ ド</td> <td>φ 22 mm ℓ=1.2m</td> <td>本</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>さ く 岩 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>5.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>レッグハンマ損料</td> <td>40 kg級</td> <td>日</td> <td>5.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転費</td> <td>可搬式スクリー 7.5m³/min 排出ガス対策型</td> <td>日</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 上表歩掛は填材製作歩掛を含む。 2 空気圧縮機の運転日当り運転時間は7.0hとする。</p>	名 称	規 格	単 位	員 数		硬	岩	火 薬	ダイナマイト	kg	10.0		雷 管	瞬 発	個	34.0		ピ ッ ト	φ 32 mm	個	0.3		ロ ッ ド	φ 22 mm ℓ=1.2m	本	0.2		世 話 役		人	2.6		さ く 岩 工		人	5.1		特 殊 作 業 員		人	2.6		普 通 作 業 員		人	5.1		レッグハンマ損料	40 kg級	日	5.1		空気圧縮機運転費	可搬式スクリー 7.5m ³ /min 排出ガス対策型	日	2.6		<p>3 岩石小割</p> <p style="text-align: center;">岩石小割（火薬小割の場合）標準歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="1301 480 1899 954"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">員 数</th> </tr> <tr> <th>硬</th> <th>岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td>ダイナマイト</td> <td>kg</td> <td>9.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雷 管</td> <td>瞬 発</td> <td>個</td> <td>64.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピ ッ ト</td> <td>φ 65 mm</td> <td>個</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロ ッ ド</td> <td>φ 38 mm ℓ=3.0m</td> <td>本</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シャンク ロッド</td> <td>φ 38 mm用</td> <td>個</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス リ ー プ</td> <td>φ 38 mm用</td> <td>個</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>さ く 岩 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クロードリル運転費</td> <td>油圧式 180kg 級</td> <td>時間</td> <td>10.3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 上表歩掛は填材製作歩掛を含む。 2 クロードリルの運転費には（軽油 22 ℓ/h）、機械損料を計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	員 数		硬	岩	火 薬	ダイナマイト	kg	9.7		雷 管	瞬 発	個	64.7		ピ ッ ト	φ 65 mm	個	0.3		ロ ッ ド	φ 38 mm ℓ=3.0m	本	0.6		シャンク ロッド	φ 38 mm用	個	0.2		ス リ ー プ	φ 38 mm用	個	0.2		世 話 役		人	1.9		さ く 岩 工		人	1.5		特 殊 作 業 員		人	1.9		普 通 作 業 員		人	0.4		クロードリル運転費	油圧式 180kg 級	時間	10.3	
名 称	規 格				単 位	員 数																																																																																																																			
		硬	岩																																																																																																																						
火 薬	ダイナマイト	kg	10.0																																																																																																																						
雷 管	瞬 発	個	34.0																																																																																																																						
ピ ッ ト	φ 32 mm	個	0.3																																																																																																																						
ロ ッ ド	φ 22 mm ℓ=1.2m	本	0.2																																																																																																																						
世 話 役		人	2.6																																																																																																																						
さ く 岩 工		人	5.1																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		人	2.6																																																																																																																						
普 通 作 業 員		人	5.1																																																																																																																						
レッグハンマ損料	40 kg級	日	5.1																																																																																																																						
空気圧縮機運転費	可搬式スクリー 7.5m ³ /min 排出ガス対策型	日	2.6																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	員 数																																																																																																																						
			硬	岩																																																																																																																					
火 薬	ダイナマイト	kg	9.7																																																																																																																						
雷 管	瞬 発	個	64.7																																																																																																																						
ピ ッ ト	φ 65 mm	個	0.3																																																																																																																						
ロ ッ ド	φ 38 mm ℓ=3.0m	本	0.6																																																																																																																						
シャンク ロッド	φ 38 mm用	個	0.2																																																																																																																						
ス リ ー プ	φ 38 mm用	個	0.2																																																																																																																						
世 話 役		人	1.9																																																																																																																						
さ く 岩 工		人	1.5																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		人	1.9																																																																																																																						
普 通 作 業 員		人	0.4																																																																																																																						
クロードリル運転費	油圧式 180kg 級	時間	10.3																																																																																																																						

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																										
P. 64	<p>第2章 ダム土工</p> <p>②-6 岩盤面処理の標準歩掛</p> <p>2 岩盤清掃</p> <p>岩盤清掃の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">岩盤清掃標準歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" data-bbox="465 614 1115 949"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">員 数</th> </tr> <tr> <th>コンクリートダム</th> <th>フィルダム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>32.0</td> <td>36.0</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転費</td> <td>可搬式スクリー 5.0m³/min 排出ガス対策型</td> <td>日</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>排水ポンプ運転費</td> <td>潜水ポンプ口径 50 mm (揚程 15m)</td> <td>時 間</td> <td>55</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>スライム回収機運転費</td> <td>自走式 18m³/分</td> <td>時 間</td> <td>23</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 フィルダムの歩掛は、軟岩コア部の水洗いしない場合の岩盤清掃に適用する場合の標準である。 2 フィルダムコア部の岩盤清掃で、水洗いをする場合はコンクリートダムの歩掛を適用する。 3 空気圧縮機の運転日当り運転時間は下記とする。 コンクリートダム 6.7h フィルダム 3.3h 4 排水ポンプの運転日当り運転時間は 6.9 時間とする。 5 スライム回収機の運転日当り運転時間は 6.3 時間とする。</p>	名 称	規 格	単 位	員 数		コンクリートダム	フィルダム	世 話 役		人	4.0	4.0	特 殊 作 業 員		人	12.0	12.0	普 通 作 業 員		人	32.0	36.0	空気圧縮機運転費	可搬式スクリー 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	日	4	4	排水ポンプ運転費	潜水ポンプ口径 50 mm (揚程 15m)	時 間	55	—	スライム回収機運転費	自走式 18m ³ /分	時 間	23	—	<p>②-6 岩盤面処理の標準歩掛</p> <p>2 岩盤清掃</p> <p>岩盤清掃の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">岩盤清掃標準歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" data-bbox="1305 614 1955 949"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">員 数</th> </tr> <tr> <th>コンクリートダム</th> <th>フィルダム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>32.0</td> <td>36.0</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転費</td> <td>可搬式スクリー 5.0m³/min 排出ガス対策型</td> <td>日</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>排水ポンプ運転費</td> <td>潜水ポンプ口径 50 mm (揚程 15m)</td> <td>時 間</td> <td>55</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>スライム回収機運転費</td> <td>自走式 18m³/分</td> <td>時 間</td> <td>23</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 フィルダムの歩掛は、軟岩コア部の水洗いしない場合の岩盤清掃に適用する場合の標準である。 2 フィルダムコア部の岩盤清掃で、水洗いをする場合はコンクリートダムの歩掛を適用する。 3 空気圧縮機の運転日当り運転時間は下記とする。 コンクリートダム 6.2h フィルダム 3.3h 4 排水ポンプの運転日当り運転時間は 6.9 時間とする。 5 スライム回収機の運転日当り運転時間は 6.3 時間とする。</p>	名 称	規 格	単 位	員 数		コンクリートダム	フィルダム	世 話 役		人	4.0	4.0	特 殊 作 業 員		人	12.0	12.0	普 通 作 業 員		人	32.0	36.0	空気圧縮機運転費	可搬式スクリー 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	日	4	4	排水ポンプ運転費	潜水ポンプ口径 50 mm (揚程 15m)	時 間	55	—	スライム回収機運転費	自走式 18m ³ /分	時 間	23	—
名 称	規 格				単 位	員 数																																																																						
		コンクリートダム	フィルダム																																																																									
世 話 役		人	4.0	4.0																																																																								
特 殊 作 業 員		人	12.0	12.0																																																																								
普 通 作 業 員		人	32.0	36.0																																																																								
空気圧縮機運転費	可搬式スクリー 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	日	4	4																																																																								
排水ポンプ運転費	潜水ポンプ口径 50 mm (揚程 15m)	時 間	55	—																																																																								
スライム回収機運転費	自走式 18m ³ /分	時 間	23	—																																																																								
名 称	規 格	単 位	員 数																																																																									
			コンクリートダム	フィルダム																																																																								
世 話 役		人	4.0	4.0																																																																								
特 殊 作 業 員		人	12.0	12.0																																																																								
普 通 作 業 員		人	32.0	36.0																																																																								
空気圧縮機運転費	可搬式スクリー 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	日	4	4																																																																								
排水ポンプ運転費	潜水ポンプ口径 50 mm (揚程 15m)	時 間	55	—																																																																								
スライム回収機運転費	自走式 18m ³ /分	時 間	23	—																																																																								

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																																																																																													
P. 85	<p>第2章 ダム土工</p> <p>③ 単価表記載例</p> <p>③-2 岩石掘削</p> <p>岩第26号 岩石小割 100m³ 当り単価表 火薬小割 (賃金対象時間 11 時間の場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td>2 号 榎</td> <td>kg</td> <td>10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雷 管</td> <td>瞬発 脚線長 3.0m</td> <td>個</td> <td>34.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピ ッ ト</td> <td>φ32mm</td> <td>個</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロ ッ ド</td> <td>φ22mm×1.2m</td> <td>本</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="4">賃対 11 時間 換算単価</td> <td>人</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>さ く 岩 工</td> <td>人</td> <td>5.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>5.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>レッグ[※]ハンマ 損料</td> <td>40 kg級</td> <td>日</td> <td>5.1 × 7 / 10</td> <td>⑨+⑩ / α</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式スクリー 7.5m³/min 排出ガス対策型</td> <td>日</td> <td>2.6 × 7 / 10</td> <td>岩第27号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³ 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計 / 100m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 ⑨、⑩は、建設機械等損料算定表の(9)欄及び(11)欄の損料 2 機械損料の算定に用いるαは、運転日数率</p> <p>岩第27号 空気圧縮機運転 1日当り単価表 岩石小割 (賃金対象時間 11 時間の場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>110.00</td> <td>59×0.189 = 11 11×7.0×10/7 = 110.00</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機損料</td> <td>可搬式スクリー 7.5m³/min 排出ガス対策型</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>⑨+⑩ / α</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 ⑨、⑩は、建設機械等損料算定表の(9)欄及び(11)欄の損料 2 機械損料の算定に用いるαは、運転日数率</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	火 薬	2 号 榎	kg	10.0		雷 管	瞬発 脚線長 3.0m	個	34.0		ピ ッ ト	φ32mm	個	0.3		ロ ッ ド	φ22mm×1.2m	本	0.2		世 話 役	賃対 11 時間 換算単価	人	2.6		さ く 岩 工	人	5.1		特 殊 作 業 員	人	2.6		普 通 作 業 員	人	5.1		レッグ [※] ハンマ 損料	40 kg級	日	5.1 × 7 / 10	⑨+⑩ / α	空気圧縮機運転	可搬式スクリー 7.5m ³ /min 排出ガス対策型	日	2.6 × 7 / 10	岩第27号単価表	諸 雑 費		式	1		計					1m ³ 当り				計 / 100m ³	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	軽 油		ℓ	110.00	59×0.189 = 11 11×7.0×10/7 = 110.00	空気圧縮機損料	可搬式スクリー 7.5m ³ /min 排出ガス対策型	日	1	⑨+⑩ / α	諸 雑 費		式	1		計					<p>③ 単価表記載例</p> <p>③-2 岩石掘削</p> <p>岩第26号 岩石小割 100m³ 当り単価表 火薬小割 (賃金対象時間 11 時間の場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火 薬</td> <td>2 号 榎</td> <td>kg</td> <td>9.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雷 管</td> <td>瞬発 脚線長 3.0m</td> <td>個</td> <td>64.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピ ッ ト</td> <td>φ65mm</td> <td>個</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロ ッ ド</td> <td>φ38mm×3.0m</td> <td>本</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シャンク ロッド</td> <td>φ38mm用</td> <td>個</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス リ ー プ</td> <td>φ38mm用</td> <td>個</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="4">賃対 11 時間 換算単価</td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>さ く 岩 工</td> <td>人</td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラドリル運転</td> <td>油圧式 180 kg級</td> <td>h</td> <td>10.3</td> <td>岩第27号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m³ 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計 / 100m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>岩第27号 クローラドリル運転 1時間当り単価表 岩石小割</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>22</td> <td>126 × 0.175 = 22</td> </tr> <tr> <td>クローラドリル損料</td> <td>油圧式 180 kg級</td> <td>h</td> <td>1</td> <td>⑨+⑩ / t</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 軽油の単価は免税の有無を確認のうえ使用する。 2 ⑨、⑩は、建設機械等損料算定表の(9)欄及び(11)欄の損料 3 機械損料の算定に用いるtは、供用1日当り運転時間</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	火 薬	2 号 榎	kg	9.7		雷 管	瞬発 脚線長 3.0m	個	64.7		ピ ッ ト	φ65mm	個	0.3		ロ ッ ド	φ38mm×3.0m	本	0.6		シャンク ロッド	φ38mm用	個	0.2		ス リ ー プ	φ38mm用	個	0.2		世 話 役	賃対 11 時間 換算単価	人	1.9		さ く 岩 工	人	1.5		特 殊 作 業 員	人	1.9		普 通 作 業 員	人	0.4		クローラドリル運転	油圧式 180 kg級	h	10.3	岩第27号単価表	諸 雑 費		式	1		計					1m ³ 当り				計 / 100m ³	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	軽 油		ℓ	22	126 × 0.175 = 22	クローラドリル損料	油圧式 180 kg級	h	1	⑨+⑩ / t	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																											
火 薬	2 号 榎	kg	10.0																																																																																																																																																																																												
雷 管	瞬発 脚線長 3.0m	個	34.0																																																																																																																																																																																												
ピ ッ ト	φ32mm	個	0.3																																																																																																																																																																																												
ロ ッ ド	φ22mm×1.2m	本	0.2																																																																																																																																																																																												
世 話 役	賃対 11 時間 換算単価	人	2.6																																																																																																																																																																																												
さ く 岩 工		人	5.1																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		人	2.6																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		人	5.1																																																																																																																																																																																												
レッグ [※] ハンマ 損料	40 kg級	日	5.1 × 7 / 10	⑨+⑩ / α																																																																																																																																																																																											
空気圧縮機運転	可搬式スクリー 7.5m ³ /min 排出ガス対策型	日	2.6 × 7 / 10	岩第27号単価表																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																															
1m ³ 当り				計 / 100m ³																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																											
軽 油		ℓ	110.00	59×0.189 = 11 11×7.0×10/7 = 110.00																																																																																																																																																																																											
空気圧縮機損料	可搬式スクリー 7.5m ³ /min 排出ガス対策型	日	1	⑨+⑩ / α																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																											
火 薬	2 号 榎	kg	9.7																																																																																																																																																																																												
雷 管	瞬発 脚線長 3.0m	個	64.7																																																																																																																																																																																												
ピ ッ ト	φ65mm	個	0.3																																																																																																																																																																																												
ロ ッ ド	φ38mm×3.0m	本	0.6																																																																																																																																																																																												
シャンク ロッド	φ38mm用	個	0.2																																																																																																																																																																																												
ス リ ー プ	φ38mm用	個	0.2																																																																																																																																																																																												
世 話 役	賃対 11 時間 換算単価	人	1.9																																																																																																																																																																																												
さ く 岩 工		人	1.5																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		人	1.9																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		人	0.4																																																																																																																																																																																												
クローラドリル運転	油圧式 180 kg級	h	10.3	岩第27号単価表																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																															
1m ³ 当り				計 / 100m ³																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																											
軽 油		ℓ	22	126 × 0.175 = 22																																																																																																																																																																																											
クローラドリル損料	油圧式 180 kg級	h	1	⑨+⑩ / t																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																															

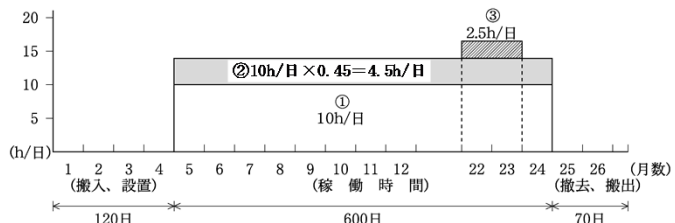
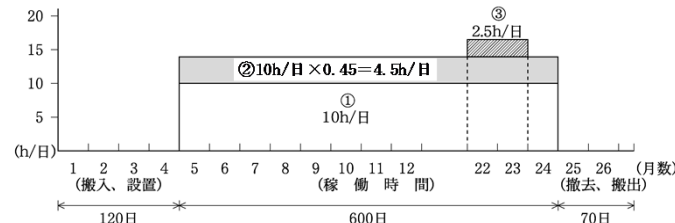
ダム工事積算の解説

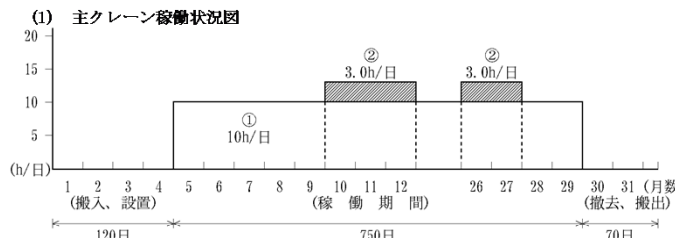
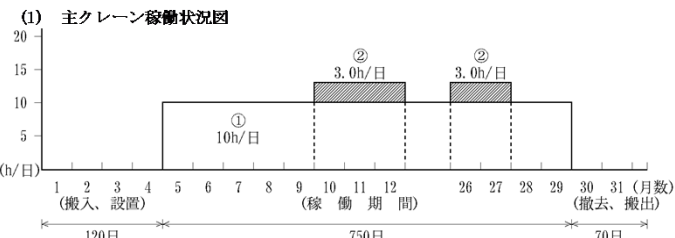
青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

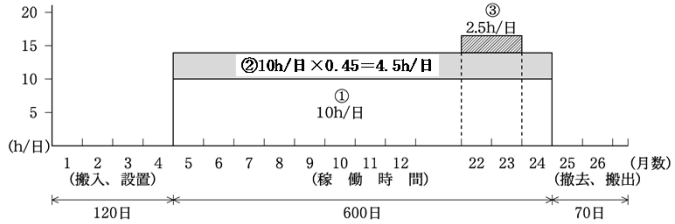
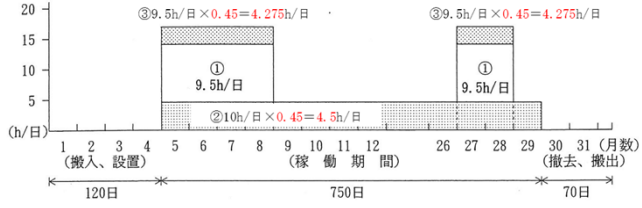
頁	現 行	訂 正																																																		
P.87	<p>第2章 ダム土工</p> <p>③ 単価表記載例</p> <p>③-2 岩石掘削</p> <p>岩第33号 空気圧縮機運転 1日当り単価表 岩盤清掃 コンクリートダム</p> <table border="1" data-bbox="439 512 1081 732"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>49.58</td> <td>$39 \times 0.189 = 7.4$ $7.4 \times 6.7 = 49.58$</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機損料</td> <td>可搬式スクルー 5.0m³/min 排出ガス対策型</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>⑨+⑩/α</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 ⑨, ⑩は、建設機械等損料算定表の(9)欄及び(11)欄の損料 2 機械損料の算定に用いるαは、運転日数率</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	軽 油		ℓ	49.58	$39 \times 0.189 = 7.4$ $7.4 \times 6.7 = 49.58$	空気圧縮機損料	可搬式スクルー 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	日	1.0	⑨+⑩/α	諸 雑 費		式	1		計					<p>③ 単価表記載例</p> <p>③-2 岩石掘削</p> <p>岩第33号 空気圧縮機運転 1日当り単価表 岩盤清掃 コンクリートダム</p> <table border="1" data-bbox="1258 512 1937 732"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>45.88</td> <td>$39 \times 0.189 = 7.4$ $7.4 \times 6.2 = 45.88$</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機損料</td> <td>可搬式スクルー 5.0m³/min 排出ガス対策型</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>⑨+⑩/α</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 ⑨, ⑩は、建設機械等損料算定表の(9)欄及び(11)欄の損料 2 機械損料の算定に用いるαは、運転日数率</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	軽 油		ℓ	45.88	$39 \times 0.189 = 7.4$ $7.4 \times 6.2 = 45.88$	空気圧縮機損料	可搬式スクルー 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	日	1.0	⑨+⑩/α	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																
軽 油		ℓ	49.58	$39 \times 0.189 = 7.4$ $7.4 \times 6.7 = 49.58$																																																
空気圧縮機損料	可搬式スクルー 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	日	1.0	⑨+⑩/α																																																
諸 雑 費		式	1																																																	
計																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																
軽 油		ℓ	45.88	$39 \times 0.189 = 7.4$ $7.4 \times 6.2 = 45.88$																																																
空気圧縮機損料	可搬式スクルー 5.0m ³ /min 排出ガス対策型	日	1.0	⑨+⑩/α																																																
諸 雑 費		式	1																																																	
計																																																				

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																
P.93	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>① 堤体工計画</p> <p>3-3 コンクリート締固め</p> <p>2 ケーブルクレーン機械損料算定例</p> <p>(例1) ケーブルクレーン1基(20t両側走行式)の場合</p> <p>1 ケーブルクレーン稼働状況図</p>  <p>2 機械損料算定</p> <p>設定条件</p> <table border="0"> <tr> <td>① 打設による運転時間</td> <td>10h/日×20日/月×20ヶ月</td> <td>= 4,000h</td> </tr> <tr> <td>② 雑運搬時間</td> <td>4,000h×0.45</td> <td>= 1,800h</td> </tr> <tr> <td>③ 放流管等の据付時間</td> <td>2.5h/日×20日/月×2ヶ月</td> <td>= 100h</td> </tr> <tr> <td>④ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)</td> <td></td> <td>= 190日</td> </tr> <tr> <td>⑤ 打設に要する供用日数</td> <td>30日/月×20ヶ月</td> <td>= 600日</td> </tr> <tr> <td>⑥ 総運転時間=①+②+③</td> <td>4,000+1,800+100</td> <td>= 5,900h</td> </tr> <tr> <td>⑦ 総供用日数=④+⑤</td> <td>190+600</td> <td>= 790日</td> </tr> <tr> <td>⑧ t = ⑥/⑦</td> <td>5,900/790</td> <td>= 7.47≒7.5</td> </tr> </table> <p>∴ H₁ = 42,700 + 382,000 / 7.5 = 93,633 ≒ 93,700 円/時間</p>	① 打設による運転時間	10h/日×20日/月×20ヶ月	= 4,000h	② 雑運搬時間	4,000h×0.45	= 1,800h	③ 放流管等の据付時間	2.5h/日×20日/月×2ヶ月	= 100h	④ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)		= 190日	⑤ 打設に要する供用日数	30日/月×20ヶ月	= 600日	⑥ 総運転時間=①+②+③	4,000+1,800+100	= 5,900h	⑦ 総供用日数=④+⑤	190+600	= 790日	⑧ t = ⑥/⑦	5,900/790	= 7.47≒7.5	<p>① 堤体工計画</p> <p>3-3 コンクリート締固め</p> <p>2 ケーブルクレーン機械損料算定例</p> <p>(例1) ケーブルクレーン1基(20t両側走行式:平成28年度版建設機械等損料表)の場合</p> <p>1 ケーブルクレーン稼働状況図</p>  <p>2 機械損料算定</p> <p>設定条件</p> <table border="0"> <tr> <td>① 打設による運転時間</td> <td>10h/日×20日/月×20ヶ月</td> <td>= 4,000h</td> </tr> <tr> <td>② 雑運搬時間</td> <td>4,000h×0.45</td> <td>= 1,800h</td> </tr> <tr> <td>③ 放流管等の据付時間</td> <td>2.5h/日×20日/月×2ヶ月</td> <td>= 100h</td> </tr> <tr> <td>④ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)</td> <td></td> <td>= 190日</td> </tr> <tr> <td>⑤ 打設に要する供用日数</td> <td>30日/月×20ヶ月</td> <td>= 600日</td> </tr> <tr> <td>⑥ 総運転時間=①+②+③</td> <td>4,000+1,800+100</td> <td>= 5,900h</td> </tr> <tr> <td>⑦ 総供用日数=④+⑤</td> <td>190+600</td> <td>= 790日</td> </tr> <tr> <td>⑧ t = ⑥/⑦</td> <td>5,900/790</td> <td>= 7.47≒7.5</td> </tr> </table> <p>∴ H₁ = 42,000 + 449,000 / 7.5 = 101,866 ≒ 102,000 円/時間</p>	① 打設による運転時間	10h/日×20日/月×20ヶ月	= 4,000h	② 雑運搬時間	4,000h×0.45	= 1,800h	③ 放流管等の据付時間	2.5h/日×20日/月×2ヶ月	= 100h	④ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)		= 190日	⑤ 打設に要する供用日数	30日/月×20ヶ月	= 600日	⑥ 総運転時間=①+②+③	4,000+1,800+100	= 5,900h	⑦ 総供用日数=④+⑤	190+600	= 790日	⑧ t = ⑥/⑦	5,900/790	= 7.47≒7.5
① 打設による運転時間	10h/日×20日/月×20ヶ月	= 4,000h																																																
② 雑運搬時間	4,000h×0.45	= 1,800h																																																
③ 放流管等の据付時間	2.5h/日×20日/月×2ヶ月	= 100h																																																
④ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)		= 190日																																																
⑤ 打設に要する供用日数	30日/月×20ヶ月	= 600日																																																
⑥ 総運転時間=①+②+③	4,000+1,800+100	= 5,900h																																																
⑦ 総供用日数=④+⑤	190+600	= 790日																																																
⑧ t = ⑥/⑦	5,900/790	= 7.47≒7.5																																																
① 打設による運転時間	10h/日×20日/月×20ヶ月	= 4,000h																																																
② 雑運搬時間	4,000h×0.45	= 1,800h																																																
③ 放流管等の据付時間	2.5h/日×20日/月×2ヶ月	= 100h																																																
④ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)		= 190日																																																
⑤ 打設に要する供用日数	30日/月×20ヶ月	= 600日																																																
⑥ 総運転時間=①+②+③	4,000+1,800+100	= 5,900h																																																
⑦ 総供用日数=④+⑤	190+600	= 790日																																																
⑧ t = ⑥/⑦	5,900/790	= 7.47≒7.5																																																

頁	現 行	訂 正																																										
P.93	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>① 堤体工計画</p> <p>3-3 コンクリート締固め</p> <p>2 ケーブルクレーン機械損料算定例</p> <p>(例2) ケーブルクレーン2基 (主クレーン20t両側走行式、補助クレーン6.5t軌索式)の場合</p> <p>1 主クレーン</p> <p>(1) 主クレーン稼働状況図</p>  <p>(2) 機械損料算定 設定条件</p> <table border="0"> <tr> <td>① 打設による運転時間</td> <td>10h/日×20日/月×25ヶ月</td> <td>= 5,000h</td> </tr> <tr> <td>② 放流管等の据付時間</td> <td>3h/日×20日/月×5ヶ月</td> <td>= 300h</td> </tr> <tr> <td>③ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)</td> <td></td> <td>= 190日</td> </tr> <tr> <td>④ 打設に要する供用日数</td> <td>30日/月×25ヶ月</td> <td>= 750日</td> </tr> <tr> <td>⑤ 総運転時間=①+②</td> <td>5,000+300</td> <td>= 5,300h</td> </tr> <tr> <td>⑥ 総供用日数=③+④</td> <td>190+750</td> <td>= 940日</td> </tr> <tr> <td>⑦ t = ⑤/⑥</td> <td>5,300/940</td> <td>= 5.64≒5.6</td> </tr> </table> <p>∴ H₁ = 42,700 + 382,000 / 5.6 = 110,914 ≒ 111,000 円/時間</p>	① 打設による運転時間	10h/日×20日/月×25ヶ月	= 5,000h	② 放流管等の据付時間	3h/日×20日/月×5ヶ月	= 300h	③ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)		= 190日	④ 打設に要する供用日数	30日/月×25ヶ月	= 750日	⑤ 総運転時間=①+②	5,000+300	= 5,300h	⑥ 総供用日数=③+④	190+750	= 940日	⑦ t = ⑤/⑥	5,300/940	= 5.64≒5.6	<p>① 堤体工計画</p> <p>3-3 コンクリート締固め</p> <p>2 ケーブルクレーン機械損料算定例</p> <p>(例2) ケーブルクレーン2基：平成28年度版建設機械等損料表 (主クレーン20t両側走行式、補助クレーン6.5t軌索式)の場合</p> <p>1 主クレーン</p> <p>(1) 主クレーン稼働状況図</p>  <p>(2) 機械損料算定 設定条件</p> <table border="0"> <tr> <td>① 打設による運転時間</td> <td>10h/日×20日/月×25ヶ月</td> <td>= 5,000h</td> </tr> <tr> <td>② 放流管等の据付時間</td> <td>3h/日×20日/月×5ヶ月</td> <td>= 300h</td> </tr> <tr> <td>③ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)</td> <td></td> <td>= 190日</td> </tr> <tr> <td>④ 打設に要する供用日数</td> <td>30日/月×25ヶ月</td> <td>= 750日</td> </tr> <tr> <td>⑤ 総運転時間=①+②</td> <td>5,000+300</td> <td>= 5,300h</td> </tr> <tr> <td>⑥ 総供用日数=③+④</td> <td>190+750</td> <td>= 940日</td> </tr> <tr> <td>⑦ t = ⑤/⑥</td> <td>5,300/940</td> <td>= 5.64≒5.6</td> </tr> </table> <p>∴ H₁ = 42,000 + 449,000 / 5.6 = 122,178 ≒ 122,000 円/時間</p>	① 打設による運転時間	10h/日×20日/月×25ヶ月	= 5,000h	② 放流管等の据付時間	3h/日×20日/月×5ヶ月	= 300h	③ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)		= 190日	④ 打設に要する供用日数	30日/月×25ヶ月	= 750日	⑤ 総運転時間=①+②	5,000+300	= 5,300h	⑥ 総供用日数=③+④	190+750	= 940日	⑦ t = ⑤/⑥	5,300/940	= 5.64≒5.6
① 打設による運転時間	10h/日×20日/月×25ヶ月	= 5,000h																																										
② 放流管等の据付時間	3h/日×20日/月×5ヶ月	= 300h																																										
③ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)		= 190日																																										
④ 打設に要する供用日数	30日/月×25ヶ月	= 750日																																										
⑤ 総運転時間=①+②	5,000+300	= 5,300h																																										
⑥ 総供用日数=③+④	190+750	= 940日																																										
⑦ t = ⑤/⑥	5,300/940	= 5.64≒5.6																																										
① 打設による運転時間	10h/日×20日/月×25ヶ月	= 5,000h																																										
② 放流管等の据付時間	3h/日×20日/月×5ヶ月	= 300h																																										
③ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる)		= 190日																																										
④ 打設に要する供用日数	30日/月×25ヶ月	= 750日																																										
⑤ 総運転時間=①+②	5,000+300	= 5,300h																																										
⑥ 総供用日数=③+④	190+750	= 940日																																										
⑦ t = ⑤/⑥	5,300/940	= 5.64≒5.6																																										

頁	現 行	訂 正
P. 94	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>① 堤体工計画</p> <p>3-3 コンクリート締固め</p> <p>2 ケーブルクレーン機械損料算定例</p> <p>2 補助クレーン</p> <p>(1) 補助クレーン稼働状況図</p>  <p>(2) 機械損料算定 設定条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 打設による運転時間 9.5h/日×20日/月×6ヶ月 = 1,140h ② 主クレーンの雑運搬時間 10h/日×0.4×20日/月×25ヶ月 = 2,000h ③ 補助クレーンの雑運搬時間 1,140×0.45 = 513h ④ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる) = 190日 ⑤ 運転に要する供用日数 30日/月×25ヶ月 = 750日 ⑥ 総運転時間=①+②+③ 1,140+2,000+513 = 3,653h ⑦ 総供用日数=④+⑤ 190+750 = 940日 ⑧ t =⑥/⑦ 3,653/940 = 3.89≒3.9 <p>∴ H₁ = 15,200 + 124,000 / 3.9 = 46,995 ≒ 47,000 円/時間</p>	<p>① 堤体工計画</p> <p>3-3 コンクリート締固め</p> <p>2 ケーブルクレーン機械損料算定例</p> <p>2 補助クレーン (6.5t 軌索式:平成28年度版建設機械等損料表)</p> <p>(1) 補助クレーン稼働状況図</p>  <p>(2) 機械損料算定 設定条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 打設による運転時間 9.5h/日×20日/月×6ヶ月 = 1,140h ② 主クレーンの雑運搬時間 10h/日×0.45×20日/月×25ヶ月 = 2,250h ③ 補助クレーンの雑運搬時間 1,140×0.45 = 513h ④ 搬入、設置、撤去、搬出に要する日数(積上げによる) = 190日 ⑤ 運転に要する供用日数 30日/月×25ヶ月 = 750日 ⑥ 総運転時間=①+②+③ 1,140+2,250+513 = 3,903h ⑦ 総供用日数=④+⑤ 190+750 = 940日 ⑧ t =⑥/⑦ 3,903/940 = 4.15≒4.2 <p>∴ H₁ = 15,900 + 150,000 / 4.2 = 51,614 ≒ 51,600 円/時間</p>

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																										
P.100	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>② 編成人員</p> <p>②-1 設備別編成人員</p> <p>4 コンクリート打設</p> <table border="1" data-bbox="416 525 1133 855"> <thead> <tr> <th>設 備 名</th> <th>区 分</th> <th>補 正 条 件</th> <th>職 種</th> <th>人 員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリート 締 固 め</td> <td>コンクリート締固め機械</td> <td>標 準</td> <td>世話役 特殊作業員</td> <td>1 1+N</td> <td rowspan="2">補助バイブレータ N人 (N台)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>普通作業員 型 枠 工 世話役 (機械付) 特殊運転手 (機械付)</td> <td>3 1 1/7N N</td> <td rowspan="2">コンクリート 締固機N台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>手 動</td> <td>標 準</td> <td>世話役 特殊作業員</td> <td>1 2N</td> <td rowspan="2">バイブレータ 2N人 (バイブレータN台)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>普通作業員 型 枠 工</td> <td>3 1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリート打設設備クローラークレーン規格の適用範囲は、150t~300t である。適用範囲外の場合は、設備実態の考慮の上必要人員を計上する。</p>	設 備 名	区 分	補 正 条 件	職 種	人 員	摘 要	コンクリート 締 固 め	コンクリート締固め機械	標 準	世話役 特殊作業員	1 1+N	補助バイブレータ N人 (N台)			普通作業員 型 枠 工 世話役 (機械付) 特殊運転手 (機械付)	3 1 1/7N N	コンクリート 締固機N台		手 動	標 準	世話役 特殊作業員	1 2N	バイブレータ 2N人 (バイブレータN台)				普通作業員 型 枠 工	3 1		<p>② 編成人員</p> <p>②-1 設備別編成人員</p> <p>4 コンクリート打設</p> <table border="1" data-bbox="1249 525 1966 855"> <thead> <tr> <th>設 備 名</th> <th>区 分</th> <th>補 正 条 件</th> <th>職 種</th> <th>人 員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリート 締 固 め</td> <td>コンクリート締固め機械</td> <td>標 準</td> <td>世話役 特殊作業員</td> <td>1 1+N</td> <td rowspan="2">補助バイブレータ N人 (N台)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>普通作業員 型 枠 工 世話役 (機械付) 特殊運転手 (機械付)</td> <td>3 1 1/7N N</td> <td rowspan="2">コンクリート 締固機N台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>手 動</td> <td>標 準</td> <td>世話役 特殊作業員</td> <td>1 2N</td> <td rowspan="2">バイブレータ 2N人 (バイブレータN台)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>普通作業員 型 枠 工</td> <td>3 1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリート打設設備クローラークレーン規格の適用範囲は、150t~300t である。適用範囲外の場合は、設備実態を考慮の上必要人員を計上する。</p>	設 備 名	区 分	補 正 条 件	職 種	人 員	摘 要	コンクリート 締 固 め	コンクリート締固め機械	標 準	世話役 特殊作業員	1 1+N	補助バイブレータ N人 (N台)			普通作業員 型 枠 工 世話役 (機械付) 特殊運転手 (機械付)	3 1 1/7N N	コンクリート 締固機N台		手 動	標 準	世話役 特殊作業員	1 2N	バイブレータ 2N人 (バイブレータN台)				普通作業員 型 枠 工	3 1	
設 備 名	区 分	補 正 条 件	職 種	人 員	摘 要																																																							
コンクリート 締 固 め	コンクリート締固め機械	標 準	世話役 特殊作業員	1 1+N	補助バイブレータ N人 (N台)																																																							
			普通作業員 型 枠 工 世話役 (機械付) 特殊運転手 (機械付)	3 1 1/7N N		コンクリート 締固機N台																																																						
	手 動	標 準	世話役 特殊作業員	1 2N	バイブレータ 2N人 (バイブレータN台)																																																							
			普通作業員 型 枠 工	3 1																																																								
設 備 名	区 分	補 正 条 件	職 種	人 員	摘 要																																																							
コンクリート 締 固 め	コンクリート締固め機械	標 準	世話役 特殊作業員	1 1+N	補助バイブレータ N人 (N台)																																																							
			普通作業員 型 枠 工 世話役 (機械付) 特殊運転手 (機械付)	3 1 1/7N N		コンクリート 締固機N台																																																						
	手 動	標 準	世話役 特殊作業員	1 2N	バイブレータ 2N人 (バイブレータN台)																																																							
			普通作業員 型 枠 工	3 1																																																								

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																																																												
P.110	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>③-5 型枠工</p> <p>1 型枠工の標準歩掛</p> <p>1-1 上下流面型枠、縦横継目型枠、監査廊型枠、エレベーターシャフト型枠、バラ型枠及び埋設型枠</p> <p>上下流面型枠、縦横継目型枠、監査廊型枠、エレベーターシャフト型枠及びバラ型枠の設置撤去の歩掛、及び埋設型枠の設置の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">型枠工（ダム用）標準歩掛 (100m²当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">員 数</th> </tr> <tr> <th>監査廊部</th> <th>上下流面型枠及び縦横継目型枠</th> <th>エレベーターシャフト型 枠</th> <th>バラ型枠</th> <th>埋設型枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.0</td> <td>3.5</td> <td>4.0</td> <td>6.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>10.5</td> <td>6.5</td> <td>10.5</td> <td>15.0</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>—</td> <td>7.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>35.5</td> <td>13.5</td> <td>16.5</td> <td>29.5</td> <td>14.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転 費</td> <td>4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型</td> <td>時間</td> <td>21.0</td> <td>25.0</td> <td>26.0</td> <td>29.5</td> <td>24.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>2.0</td> <td>2.5</td> <td>2.5</td> <td>15.5</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>型 枠 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td colspan="5">積上げによる</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 上表歩掛は、ラフテレーンクレーンの運転労務を含まない。 2 諸雑費は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 バラ型枠の諸雑費は、型枠用合板、さん木、洋釘、電気ドリル、電気のごぎり、鋼製型枠損料、組立支持材及びはく離剤等の費用である。 埋設型枠の諸雑費は型枠鋼版材料費、溶接機械損料等の費用である。 その他の型枠の諸雑費は、型枠用アンカー鉄筋、はく離剤等の費用である。 3 型枠の供用日数の積上げは次式による。 $\text{供用日数} = \frac{\text{総供用日数}}{\text{総リフト数}}$ 4 監査廊型枠の設置撤去の歩掛は、打設現場で組立解体する型枠を対象とした歩掛であり、スライディング型式の型枠の場合は別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	員 数					監査廊部	上下流面型枠及び縦横継目型枠	エレベーターシャフト型 枠	バラ型枠	埋設型枠	世 話 役		人	6.0	3.5	4.0	6.0	4.0	普通作業員		人	10.5	6.5	10.5	15.0	11.0	と び 工		人	—	7.5	—	—	—	型 枠 工		人	35.5	13.5	16.5	29.5	14.5	ラフテレーンクレーン 運 転 費	4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	時間	21.0	25.0	26.0	29.5	24.0	諸 雑 費		%	2.0	2.5	2.5	15.5	16.0	型 枠 損 料		日	積上げによる					—	<p>③-5 型枠工</p> <p>1 型枠工の標準歩掛</p> <p>1-1 上下流面型枠、縦横継目型枠、監査廊型枠、エレベーターシャフト型枠、バラ型枠及び埋設型枠</p> <p>上下流面型枠、縦横継目型枠、監査廊型枠、エレベーターシャフト型枠及びバラ型枠の設置撤去の歩掛、及び埋設型枠の設置の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <p style="color: red;">なお、プレキャスト型枠の使用を見込んで工期を設定している場合等は、それらを積算に反映させること。</p> <p style="text-align: center;">型枠工（ダム用）標準歩掛 (100m²当たり)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">員 数</th> </tr> <tr> <th>監査廊部</th> <th>上下流面型枠及び縦横継目型枠</th> <th>エレベーターシャフト 型 枠</th> <th>バラ型枠</th> <th>埋設型枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.0</td> <td>3.5</td> <td>4.0</td> <td>6.0</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>10.5</td> <td>6.5</td> <td>10.5</td> <td>15.0</td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>—</td> <td>7.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>35.5</td> <td>13.5</td> <td>16.5</td> <td>29.5</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転 費</td> <td>4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型</td> <td>時間</td> <td>21.0</td> <td>25.0</td> <td>26.0</td> <td>29.5</td> <td>19.0</td> </tr> <tr> <td>鋼 板</td> <td>t=2.3mm</td> <td>kg</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>等辺山形鋼</td> <td>40×40×3</td> <td>kg</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>245</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>2.0</td> <td>2.5</td> <td>2.5</td> <td>15.5</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>型 枠 損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td colspan="5">積上げによる</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 上表歩掛は、ラフテレーンクレーンの運転労務を含まない。 2 諸雑費は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 バラ型枠の諸雑費は、型枠用合板、さん木、洋釘、電気ドリル、電気のごぎり、鋼製型枠損料、組立支持材及びはく離剤等の費用である。 埋設型枠の諸雑費は型枠鋼版材料費、溶接機械損料等の費用である。 その他の型枠の諸雑費は型枠用のアンカー鉄筋、ボルトナット、溶接機械損料等の費用である。 3 型枠の供用日数の積上げは次式による。 $\text{供用日数} = \frac{\text{総供用日数}}{\text{総リフト数}}$ 4 監査廊型枠の設置撤去の歩掛は、打設現場で組立解体する型枠を対象とした歩掛であり、スライディング型式の型枠の場合は別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	員 数					監査廊部	上下流面型枠及び縦横継目型枠	エレベーターシャフト 型 枠	バラ型枠	埋設型枠	世 話 役		人	6.0	3.5	4.0	6.0	3.5	普通作業員		人	10.5	6.5	10.5	15.0	9.0	と び 工		人	—	7.5	—	—	—	型 枠 工		人	35.5	13.5	16.5	29.5	15.0	ラフテレーンクレーン 運 転 費	4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	時間	21.0	25.0	26.0	29.5	19.0	鋼 板	t=2.3mm	kg	—	—	—	—	2,100	等辺山形鋼	40×40×3	kg	—	—	—	—	245	諸 雑 費		%	2.0	2.5	2.5	15.5	16.0	型 枠 損 料		日	積上げによる					—
名 称	規 格				単 位	員 数																																																																																																																																																								
		監査廊部	上下流面型枠及び縦横継目型枠	エレベーターシャフト型 枠		バラ型枠	埋設型枠																																																																																																																																																							
世 話 役		人	6.0	3.5	4.0	6.0	4.0																																																																																																																																																							
普通作業員		人	10.5	6.5	10.5	15.0	11.0																																																																																																																																																							
と び 工		人	—	7.5	—	—	—																																																																																																																																																							
型 枠 工		人	35.5	13.5	16.5	29.5	14.5																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン 運 転 費	4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	時間	21.0	25.0	26.0	29.5	24.0																																																																																																																																																							
諸 雑 費		%	2.0	2.5	2.5	15.5	16.0																																																																																																																																																							
型 枠 損 料		日	積上げによる					—																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	員 数																																																																																																																																																											
			監査廊部	上下流面型枠及び縦横継目型枠	エレベーターシャフト 型 枠	バラ型枠	埋設型枠																																																																																																																																																							
世 話 役		人	6.0	3.5	4.0	6.0	3.5																																																																																																																																																							
普通作業員		人	10.5	6.5	10.5	15.0	9.0																																																																																																																																																							
と び 工		人	—	7.5	—	—	—																																																																																																																																																							
型 枠 工		人	35.5	13.5	16.5	29.5	15.0																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン 運 転 費	4.9t 吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	時間	21.0	25.0	26.0	29.5	19.0																																																																																																																																																							
鋼 板	t=2.3mm	kg	—	—	—	—	2,100																																																																																																																																																							
等辺山形鋼	40×40×3	kg	—	—	—	—	245																																																																																																																																																							
諸 雑 費		%	2.0	2.5	2.5	15.5	16.0																																																																																																																																																							
型 枠 損 料		日	積上げによる					—																																																																																																																																																						

ダム工事積算の解説

頁	現 行	訂 正																																																																																
P.112	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>2) 支保工製作費 製作費の算定は、次表を標準とする。</p> <p>表-2 支保工製作費 1基 (〇〇m²) 当り</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支保工材料費</td> <td></td> <td>基</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>副 資 材 費</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>材料重量</td> </tr> <tr> <td>工 場 塗 装 費</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>表-4</td> </tr> <tr> <td>直 接 労 務 費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>材料重量×9人/t</td> </tr> <tr> <td>間 接 労 務 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>直接労務費×38.0% (間接労務费率)</td> </tr> <tr> <td>工 場 管 理 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 塗装面積は、必要面積の100%を計上する。 なお、工場塗装を必要としない部分とは、重ね合わせ部分等である。</p> <p>(イ) 副資材費 副資材費は、溶接材料込みで11,300円/tとする。</p> <p>(ロ) 直接労務費 直接労務費の算定は、次式による。 直接労務費=製作工数×直接労務単価 製作工数 =材料重量×標準工数 なお、直接労務単価は22,400円/人、標準工数は9人/tとする。</p> <p>(ハ) 間接労務費 間接労務費の算定は、次式による。 間接労務費=直接労務費×間接労務费率 (38.0%)</p>	名 称	規格	単 位	数 量	摘 要	支保工材料費		基	1.0		副 資 材 費		t		材料重量	工 場 塗 装 費		m ²		表-4	直 接 労 務 費		人		材料重量×9人/t	間 接 労 務 費		式	1	直接労務費×38.0% (間接労務费率)	工 場 管 理 費		式	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)	計					<p>2) 支保工製作費 製作費の算定は、次表を標準とする。</p> <p>表-2 支保工製作費 1基 (〇〇m²) 当り</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支保工材料費</td> <td></td> <td>基</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>副 資 材 費</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>材料重量</td> </tr> <tr> <td>工 場 塗 装 費</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>表-4</td> </tr> <tr> <td>直 接 労 務 費</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>材料重量×9人/t</td> </tr> <tr> <td>間 接 労 務 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>直接労務費×37.6% (間接労務费率)</td> </tr> <tr> <td>工 場 管 理 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 塗装面積は、必要面積の100%を計上する。 なお、工場塗装を必要としない部分とは、重ね合わせ部分等である。</p> <p>(イ) 副資材費 副資材費は、溶接材料込みで12,000円/tとする。</p> <p>(ロ) 直接労務費 直接労務費の算定は、次式による。 直接労務費=製作工数×直接労務単価 製作工数 =材料重量×標準工数 なお、直接労務単価は26,200円/人、標準工数は9人/tとする。</p> <p>(ハ) 間接労務費 間接労務費の算定は、次式による。 間接労務費=直接労務費×間接労務费率 (37.6%)</p>	名 称	規格	単 位	数 量	摘 要	支保工材料費		基	1.0		副 資 材 費		t		材料重量	工 場 塗 装 費		m ²		表-4	直 接 労 務 費		人		材料重量×9人/t	間 接 労 務 費		式	1	直接労務費×37.6% (間接労務费率)	工 場 管 理 費		式	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)	計				
名 称	規格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
支保工材料費		基	1.0																																																																															
副 資 材 費		t		材料重量																																																																														
工 場 塗 装 費		m ²		表-4																																																																														
直 接 労 務 費		人		材料重量×9人/t																																																																														
間 接 労 務 費		式	1	直接労務費×38.0% (間接労務费率)																																																																														
工 場 管 理 費		式	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)																																																																														
計																																																																																		
名 称	規格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
支保工材料費		基	1.0																																																																															
副 資 材 費		t		材料重量																																																																														
工 場 塗 装 費		m ²		表-4																																																																														
直 接 労 務 費		人		材料重量×9人/t																																																																														
間 接 労 務 費		式	1	直接労務費×37.6% (間接労務费率)																																																																														
工 場 管 理 費		式	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)																																																																														
計																																																																																		

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																								
P.113	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>4) 鋼材単価 鋼材単価は、主要都市価格を原則とし、規格エキストラを必要に応じて加算する。 なお、鋼材の割増率は下表によるが、割増された鋼材の70%がスクラップとして回収可能とし、その単価は特級A扱いとする。 鋼材単価の算定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-3 鋼材単価計算表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>単価 ①</th> <th>割増率 ②</th> <th>スクラップ 単価 ③</th> <th>計上単価 ④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼板類</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>10%</td> <td></td> <td rowspan="2">①×(1+②) - ③×②×70%</td> </tr> <tr> <td>型钢類</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>5%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規格	単位	単価 ①	割増率 ②	スクラップ 単価 ③	計上単価 ④	鋼板類		t		10%		①×(1+②) - ③×②×70%	型钢類		t		5%		<p>4) 鋼材単価 鋼材単価は、主要都市価格を原則とし、規格エキストラを必要に応じて加算する。 なお、鋼材の割増率は下表によるが、割増された鋼材の70%がスクラップとして回収可能とし、その単価はへビーH1扱いとする。 鋼材単価の算定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-3 鋼材単価計算表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>単価 ①</th> <th>割増率 ②</th> <th>スクラップ 単価 ③</th> <th>計上単価 ④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼板類</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>15%</td> <td></td> <td rowspan="2">①×(1+②) - ③×②×70%</td> </tr> <tr> <td>型钢類</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>12%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規格	単位	単価 ①	割増率 ②	スクラップ 単価 ③	計上単価 ④	鋼板類		t		15%		①×(1+②) - ③×②×70%	型钢類		t		12%	
名 称	規格	単位	単価 ①	割増率 ②	スクラップ 単価 ③	計上単価 ④																																				
鋼板類		t		10%		①×(1+②) - ③×②×70%																																				
型钢類		t		5%																																						
名 称	規格	単位	単価 ①	割増率 ②	スクラップ 単価 ③	計上単価 ④																																				
鋼板類		t		15%		①×(1+②) - ③×②×70%																																				
型钢類		t		12%																																						

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																																
P.178	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>⑤-3 編成人員</p> <p>1 編成人員</p> <p>1-3 コンクリート打設</p> <p>(積替打設の場合) 別途考慮する。</p> <p>(直接打設の場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業名</th> <th>内 容</th> <th>運 搬 方 法</th> <th>職 種</th> <th>人 員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">コンクリート打設</td> <td rowspan="3">コンクリート目地切り、締固め</td> <td rowspan="3">ケーブルクレーン、ジブ・クレーン、インクラン(車載型を除く)、ベルトコンベヤによるコンクリート運搬方式</td> <td>世話役</td> <td>1</td> <td rowspan="3">コンクリート目地切り、締固め機械 N台</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目地切り、締固め機械</td> <td></td> <td>世話役(機械付)</td> <td>1/7N</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>特殊運転手(機械付)</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>助手(機械付)</td> <td>1/4N</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ダンプトラック直送) 別途考慮する。</p>	作業名	内 容	運 搬 方 法	職 種	人 員	摘 要	コンクリート打設	コンクリート目地切り、締固め	ケーブルクレーン、ジブ・クレーン、インクラン(車載型を除く)、ベルトコンベヤによるコンクリート運搬方式	世話役	1	コンクリート目地切り、締固め機械 N台	特殊作業員	4	普通作業員	3		目地切り、締固め機械		世話役(機械付)	1/7N					特殊運転手(機械付)	N				助手(機械付)	1/4N	<p>⑤-3 編成人員</p> <p>1 編成人員</p> <p>1-3 コンクリート打設</p> <p>(積替打設の場合) 次表以外の運搬方法の編成人員については、別途考慮する。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業名</th> <th>内 容</th> <th>運 搬 方 法</th> <th>職 種</th> <th>人 員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">コンクリート打設</td> <td rowspan="3">コンクリート場内運搬、目地切り、締固め</td> <td rowspan="3">ケーブルクレーン、ガンブトラックによるコンクリート運搬方式</td> <td>世話役</td> <td>1</td> <td rowspan="3">コンクリート目地切り、締固め機械 N台</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目地切り、締固め機械</td> <td></td> <td>世話役(機械付)</td> <td>1/7N</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>特殊運転手(機械付)</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>助手(機械付)</td> <td>1/4N</td> </tr> </tbody> </table> <p>(直接打設の場合) 次表以外の運搬方法の編成人員については、別途考慮する。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業名</th> <th>内 容</th> <th>運 搬 方 法</th> <th>職 種</th> <th>人 員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">コンクリート打設</td> <td rowspan="3">コンクリート目地切り、締固め</td> <td rowspan="3">ケーブルクレーン、ジブ・クレーン、クロークレーンによるコンクリート運搬方式</td> <td>世話役</td> <td>1</td> <td rowspan="3">コンクリート目地切り、締固め機械 N台</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目地切り、締固め機械</td> <td></td> <td>世話役(機械付)</td> <td>1/7N</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>特殊運転手(機械付)</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>助手(機械付)</td> <td>1/4N</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) ダンプトラック直送 ダンプトラック直送のコンクリート打設に必要な編成人員は次表を標準とする。 (ダンプトラック直送)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業名</th> <th>内 容</th> <th>運 搬 方 法</th> <th>職 種</th> <th>人 員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">コンクリート打設</td> <td rowspan="3">コンクリート目地切り、締固め</td> <td rowspan="3">ダンプトラック直送方式</td> <td>世話役</td> <td>1</td> <td rowspan="3">コンクリート目地切り、締固め機械 N台</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目地切り、締固め機械</td> <td></td> <td>世話役(機械付)</td> <td>1/7N</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>特殊運転手(機械付)</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>助手(機械付)</td> <td>1/4N</td> </tr> </tbody> </table>	作業名	内 容	運 搬 方 法	職 種	人 員	摘 要	コンクリート打設	コンクリート場内運搬、目地切り、締固め	ケーブルクレーン、ガンブトラックによるコンクリート運搬方式	世話役	1	コンクリート目地切り、締固め機械 N台	特殊作業員	4	普通作業員	3		目地切り、締固め機械		世話役(機械付)	1/7N					特殊運転手(機械付)	N				助手(機械付)	1/4N	作業名	内 容	運 搬 方 法	職 種	人 員	摘 要	コンクリート打設	コンクリート目地切り、締固め	ケーブルクレーン、ジブ・クレーン、クロークレーンによるコンクリート運搬方式	世話役	1	コンクリート目地切り、締固め機械 N台	特殊作業員	4	普通作業員	3		目地切り、締固め機械		世話役(機械付)	1/7N					特殊運転手(機械付)	N				助手(機械付)	1/4N	作業名	内 容	運 搬 方 法	職 種	人 員	摘 要	コンクリート打設	コンクリート目地切り、締固め	ダンプトラック直送方式	世話役	1	コンクリート目地切り、締固め機械 N台	特殊作業員	4	普通作業員	3		目地切り、締固め機械		世話役(機械付)	1/7N					特殊運転手(機械付)	N				助手(機械付)	1/4N
作業名	内 容	運 搬 方 法	職 種	人 員	摘 要																																																																																																																													
コンクリート打設	コンクリート目地切り、締固め	ケーブルクレーン、ジブ・クレーン、インクラン(車載型を除く)、ベルトコンベヤによるコンクリート運搬方式	世話役	1	コンクリート目地切り、締固め機械 N台																																																																																																																													
			特殊作業員	4																																																																																																																														
			普通作業員	3																																																																																																																														
	目地切り、締固め機械		世話役(機械付)	1/7N																																																																																																																														
			特殊運転手(機械付)	N																																																																																																																														
			助手(機械付)	1/4N																																																																																																																														
作業名	内 容	運 搬 方 法	職 種	人 員	摘 要																																																																																																																													
コンクリート打設	コンクリート場内運搬、目地切り、締固め	ケーブルクレーン、ガンブトラックによるコンクリート運搬方式	世話役	1	コンクリート目地切り、締固め機械 N台																																																																																																																													
			特殊作業員	4																																																																																																																														
			普通作業員	3																																																																																																																														
	目地切り、締固め機械		世話役(機械付)	1/7N																																																																																																																														
			特殊運転手(機械付)	N																																																																																																																														
			助手(機械付)	1/4N																																																																																																																														
作業名	内 容	運 搬 方 法	職 種	人 員	摘 要																																																																																																																													
コンクリート打設	コンクリート目地切り、締固め	ケーブルクレーン、ジブ・クレーン、クロークレーンによるコンクリート運搬方式	世話役	1	コンクリート目地切り、締固め機械 N台																																																																																																																													
			特殊作業員	4																																																																																																																														
			普通作業員	3																																																																																																																														
	目地切り、締固め機械		世話役(機械付)	1/7N																																																																																																																														
			特殊運転手(機械付)	N																																																																																																																														
			助手(機械付)	1/4N																																																																																																																														
作業名	内 容	運 搬 方 法	職 種	人 員	摘 要																																																																																																																													
コンクリート打設	コンクリート目地切り、締固め	ダンプトラック直送方式	世話役	1	コンクリート目地切り、締固め機械 N台																																																																																																																													
			特殊作業員	4																																																																																																																														
			普通作業員	3																																																																																																																														
	目地切り、締固め機械		世話役(機械付)	1/7N																																																																																																																														
			特殊運転手(機械付)	N																																																																																																																														
			助手(機械付)	1/4N																																																																																																																														

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正
P.179	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>⑤-4 標準作業量</p> <p>1 コンクリート製造 製造設備の標準作業量はケーブルクレーン、タワークレーンの場合はクレーンの標準作業量と同一とする。</p> <p>2 コンクリート運搬</p> <p>2-1 ケーブルクレーン、タワークレーン ケーブルクレーン、タワークレーンのコンクリート運搬線からグランドホッパ等までの運転1時間当りの運搬量の算定は、「③-3 1 コンクリート打設設備の標準作業量」に準ずる。</p>	<p>⑤-4 標準作業量</p> <p>1 コンクリート製造 製造設備の標準作業量はケーブルクレーン、ジブ・タワークレーンによる運搬方式の場合は「③-3 1 コンクリート打設設備の標準作業量」と同一とし、ダンプトラック直送の場合は「④-4 1 コンクリート製造」に準ずる。</p> <p>2 コンクリート運搬</p> <p>2-1 ケーブルクレーン、ジブ・タワークレーン ケーブルクレーン、ジブ・タワークレーンのコンクリート運搬線からグランドホッパ等までの運転1時間当りの運搬量の算定は、「③-3 1 コンクリート打設設備の標準作業量」に準ずる。</p> <p>2-2 ダンプトラック ダンプトラック直送のコンクリート製造設備から打設面までの運転1時間当り運搬量及び、積替方式における打設面及び積替中継点までのダンプトラックの運転1時間当り運搬量は「④-4 2 2-1 ダンプトラック」に準ずる。</p>

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																				
P.191	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>⑥ 単価表記載例</p> <p>⑥-2 コンクリート打設</p> <p>コ第7号 コンクリート打設設備運転 1日当り単価表 9.5t軌索式ケーブルクレーン 片側軌索式 (賃金対象時間 11.5 時間の場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td>必要電力量を計上</td> </tr> <tr> <td>油 脂 類</td> <td></td> <td>h</td> <td>11.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td rowspan="3">賃対 11.5 時間 1日当り単価</td> <td>人</td> <td>2</td> <td>(信号手)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊運転手〔機械付〕</td> <td>賃対 11.5 時間</td> <td>人</td> <td>2</td> <td>2×1/T×T'</td> </tr> <tr> <td>助 手〔機械付〕</td> <td>1方当り単価</td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td>1×1/T×T'</td> </tr> <tr> <td>ケーブルクレーン損料</td> <td>9.5t軌索式</td> <td>h〔日〕</td> <td>11.7〔1〕</td> <td>⑨+⑩/t,〔⑨+⑩/α〕</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1時間当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/11.7 時間</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 電力量は、ケーブルクレーン等の合計を計上するものとし、電力を支給する場合は無価とする。 2 コンクリート打設に用いる日平均運転時間 = (コンクリート実打設時間+雑運搬時間+放流設備等据付時間) ÷ 打設可能日数 = (3,722.8h + 1,675.3h + 288.0h) ÷ 484日 = 5,686.1 ÷ 484日 = 11.7 h/日 雑運搬時間 = コンクリート実打設時間 × 45% = 3,722.8h × 0.45 = 1,675.3h 放流設備等据付時間 = 288.0h (積上げ) 打設可能日数 (暦日数 - 不稼働日数) = 484日 3 クレーン等の運転に関わる賃金対象時間 = 5,686.1h ÷ 484日 = 11.7 h/日 ≒ 11.5 h/日 ※数値の改めは (2 捨 3 入) (7 捨 8 入) とする。 4 ⑨、⑩は建設機械等損料算定表の (9) 欄及び (11) 欄の損料 5 機械損料の算定に用いる t は、供用 1 日当り運転時間 6 日単位で算定される機械は、運転日数率 (α) の補正を行う。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh		必要電力量を計上	油 脂 類		h	11.7		特 殊 作 業 員	賃対 11.5 時間 1日当り単価	人	2	(信号手)	特 殊 作 業 員	人	1		普 通 作 業 員	人	1.0		特殊運転手〔機械付〕	賃対 11.5 時間	人	2	2×1/T×T'	助 手〔機械付〕	1方当り単価	人	0.5	1×1/T×T'	ケーブルクレーン損料	9.5t軌索式	h〔日〕	11.7〔1〕	⑨+⑩/t,〔⑨+⑩/α〕	諸 雑 費		式	1		計					1時間当り				計/11.7 時間	<p>⑥ 単価表記載例</p> <p>⑥-2 コンクリート打設</p> <p>コ第7号 コンクリート打設設備運転 1日当り単価表 9.5t軌索式ケーブルクレーン 片側軌索式 (賃金対象時間 11.5 時間の場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td>必要電力量を計上</td> </tr> <tr> <td>油 脂 類</td> <td></td> <td>h</td> <td>11.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td rowspan="3">賃対 11.5 時間 1日当り単価</td> <td>人</td> <td>2</td> <td>(信号手)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊運転手〔機械付〕</td> <td>賃対 11.5 時間</td> <td>人</td> <td>2</td> <td>2×1/T×T'</td> </tr> <tr> <td>助 手〔機械付〕</td> <td>1方当り単価</td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td>0.5×1/T×T'</td> </tr> <tr> <td>ケーブルクレーン損料</td> <td>9.5t軌索式</td> <td>h〔日〕</td> <td>11.7〔1〕</td> <td>⑨+⑩/t,〔⑨+⑩/α〕</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1時間当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/11.7 時間</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 電力量は、ケーブルクレーン等の合計を計上するものとし、電力を支給する場合は無価とする。 2 コンクリート打設に用いる日平均運転時間 = (コンクリート実打設時間+雑運搬時間+放流設備等据付時間) ÷ 打設可能日数 = (3,722.8h + 1,675.3h + 288.0h) ÷ 484日 = 5,686.1 ÷ 484日 = 11.7 h/日 雑運搬時間 = コンクリート実打設時間 × 45% = 3,722.8h × 0.45 = 1,675.3h 放流設備等据付時間 = 288.0h (積上げ) 打設可能日数 (暦日数 - 不稼働日数) = 484日 3 クレーン等の運転に関わる賃金対象時間 = 5,686.1h ÷ 484日 = 11.7 h/日 ≒ 11.5 h/日 ※数値の改めは (2 捨 3 入) (7 捨 8 入) とする。 4 ⑨、⑩は建設機械等損料算定表の (9) 欄及び (11) 欄の損料 5 機械損料の算定に用いる t は、供用 1 日当り運転時間 6 日単位で算定される機械は、運転日数率 (α) の補正を行う。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh		必要電力量を計上	油 脂 類		h	11.7		特 殊 作 業 員	賃対 11.5 時間 1日当り単価	人	2	(信号手)	特 殊 作 業 員	人	1		普 通 作 業 員	人	1		特殊運転手〔機械付〕	賃対 11.5 時間	人	2	2×1/T×T'	助 手〔機械付〕	1方当り単価	人	0.5	0.5×1/T×T'	ケーブルクレーン損料	9.5t軌索式	h〔日〕	11.7〔1〕	⑨+⑩/t,〔⑨+⑩/α〕	諸 雑 費		式	1		計					1時間当り				計/11.7 時間
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																		
電 力 料		kWh		必要電力量を計上																																																																																																																		
油 脂 類		h	11.7																																																																																																																			
特 殊 作 業 員	賃対 11.5 時間 1日当り単価	人	2	(信号手)																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		人	1																																																																																																																			
普 通 作 業 員		人	1.0																																																																																																																			
特殊運転手〔機械付〕	賃対 11.5 時間	人	2	2×1/T×T'																																																																																																																		
助 手〔機械付〕	1方当り単価	人	0.5	1×1/T×T'																																																																																																																		
ケーブルクレーン損料	9.5t軌索式	h〔日〕	11.7〔1〕	⑨+⑩/t,〔⑨+⑩/α〕																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																			
計																																																																																																																						
1時間当り				計/11.7 時間																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																		
電 力 料		kWh		必要電力量を計上																																																																																																																		
油 脂 類		h	11.7																																																																																																																			
特 殊 作 業 員	賃対 11.5 時間 1日当り単価	人	2	(信号手)																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		人	1																																																																																																																			
普 通 作 業 員		人	1																																																																																																																			
特殊運転手〔機械付〕	賃対 11.5 時間	人	2	2×1/T×T'																																																																																																																		
助 手〔機械付〕	1方当り単価	人	0.5	0.5×1/T×T'																																																																																																																		
ケーブルクレーン損料	9.5t軌索式	h〔日〕	11.7〔1〕	⑨+⑩/t,〔⑨+⑩/α〕																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																			
計																																																																																																																						
1時間当り				計/11.7 時間																																																																																																																		

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																												
P. 202	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>⑥ 単価表記載例</p> <p>⑥-4 型枠工・足場支保工</p> <p>型第16号 埋設型枠 100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">数 量</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">賃対8時間</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">11.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">14.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転費</td> <td style="text-align: center;">4.9t吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型</td> <td style="text-align: center;">h</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td style="text-align: center;">型第17号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td style="text-align: center;">式</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">計/100m²</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 ラフテレンクレーンの規格は4.9t吊が標準である。これによりがたい場合は別途考慮する。 2 諸雑費は、労務費の合計額に16.0%を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	4.0		普 通 作 業 員	人	11.0		型 枠 工	人	14.5		ラフテレンクレーン運転費	4.9t吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	h	24.0	型第17号単価表	諸 雑 費		式	1		計				計/100m ²	<p>⑥ 単価表記載例</p> <p>⑥-4 型枠工・足場支保工</p> <p>型第16号 埋設型枠 100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">数 量</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">賃対8時間</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">9.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転費</td> <td style="text-align: center;">4.9t吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型</td> <td style="text-align: center;">h</td> <td style="text-align: center;">19.0</td> <td style="text-align: center;">型第17号単価表</td> </tr> <tr> <td>鋼 板</td> <td style="text-align: center;">t=2.3mm</td> <td style="text-align: center;">kg</td> <td style="text-align: center;">2,100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>等 辺 山 形 鋼</td> <td style="text-align: center;">40×40×3</td> <td style="text-align: center;">kg</td> <td style="text-align: center;">245</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td style="text-align: center;">式</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">計/100m²</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 ラフテレンクレーンの規格は4.9t吊が標準である。これによりがたい場合は別途考慮する。 2 諸雑費は、労務費の合計額に16.0%を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	3.5		普 通 作 業 員	人	9.0		型 枠 工	人	15.0		ラフテレンクレーン運転費	4.9t吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	h	19.0	型第17号単価表	鋼 板	t=2.3mm	kg	2,100		等 辺 山 形 鋼	40×40×3	kg	245		諸 雑 費		式	1		計				計/100m ²
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																										
世 話 役	賃対8時間	人	4.0																																																																											
普 通 作 業 員		人	11.0																																																																											
型 枠 工		人	14.5																																																																											
ラフテレンクレーン運転費	4.9t吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	h	24.0	型第17号単価表																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																											
計				計/100m ²																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																										
世 話 役	賃対8時間	人	3.5																																																																											
普 通 作 業 員		人	9.0																																																																											
型 枠 工		人	15.0																																																																											
ラフテレンクレーン運転費	4.9t吊 油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型	h	19.0	型第17号単価表																																																																										
鋼 板	t=2.3mm	kg	2,100																																																																											
等 辺 山 形 鋼	40×40×3	kg	245																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																											
計				計/100m ²																																																																										

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																
P. 205	<p>第3章 コンクリートダム堤体工</p> <p>⑥ 単価表記載例</p> <p>⑥-4 型枠工・足場支保工</p> <p>型第25号 ○○支保工製作費 ○○m² (1基) 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="414 483 1135 761"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支保工材料費</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>型第26号単価表</td> </tr> <tr> <td>副資材費</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>材料重量</td> </tr> <tr> <td>工場塗装費</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>型第27号単価表</td> </tr> <tr> <td>直接労務費</td> <td></td> <td>人</td> <td>○○</td> <td>材料重量×9人/t</td> </tr> <tr> <td>間接労務費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>直接労務費×38.0% (間接労務費率)</td> </tr> <tr> <td>工場管理費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>(直接労務費+工場塗装費+間接労務費) ×28.8% (工場管理費率)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	支保工材料費		基	1	型第26号単価表	副資材費		t		材料重量	工場塗装費		m ²		型第27号単価表	直接労務費		人	○○	材料重量×9人/t	間接労務費		式		直接労務費×38.0% (間接労務費率)	工場管理費		式		(直接労務費+工場塗装費+間接労務費) ×28.8% (工場管理費率)	計					<p>⑥ 単価表記載例</p> <p>⑥-4 型枠工・足場支保工</p> <p>型第25号 ○○支保工製作費 ○○m² (1基) 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1249 483 1971 761"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支保工材料費</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>型第26号単価表</td> </tr> <tr> <td>副資材費</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>材料重量</td> </tr> <tr> <td>工場塗装費</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>型第27号単価表</td> </tr> <tr> <td>直接労務費</td> <td></td> <td>人</td> <td>○○</td> <td>材料重量×9人/t</td> </tr> <tr> <td>間接労務費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>直接労務費×37.6% (間接労務費率)</td> </tr> <tr> <td>工場管理費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>(直接労務費+工場塗装費+間接労務費) ×28.8% (工場管理費率)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	支保工材料費		基	1	型第26号単価表	副資材費		t		材料重量	工場塗装費		m ²		型第27号単価表	直接労務費		人	○○	材料重量×9人/t	間接労務費		式		直接労務費×37.6% (間接労務費率)	工場管理費		式		(直接労務費+工場塗装費+間接労務費) ×28.8% (工場管理費率)	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
支保工材料費		基	1	型第26号単価表																																																																														
副資材費		t		材料重量																																																																														
工場塗装費		m ²		型第27号単価表																																																																														
直接労務費		人	○○	材料重量×9人/t																																																																														
間接労務費		式		直接労務費×38.0% (間接労務費率)																																																																														
工場管理費		式		(直接労務費+工場塗装費+間接労務費) ×28.8% (工場管理費率)																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
支保工材料費		基	1	型第26号単価表																																																																														
副資材費		t		材料重量																																																																														
工場塗装費		m ²		型第27号単価表																																																																														
直接労務費		人	○○	材料重量×9人/t																																																																														
間接労務費		式		直接労務費×37.6% (間接労務費率)																																																																														
工場管理費		式		(直接労務費+工場塗装費+間接労務費) ×28.8% (工場管理費率)																																																																														
計																																																																																		

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁		現 行		訂 正										
P. 206		第3章 コンクリートダム堤体工		鋼材単価例										
鋼材単価例														
品名	規格	単位	① 単価	② 割増率	③ スクワップ単価	④ 計上単価	⑤ 品名	規格	単位	① 単価	② 割増率	③ スクワップ単価	④ 計上単価	
溝形鋼	SS400 150×75×6.5×10	t	67,500	5%	8,000	70,500	角形鋼	管	STR400 75×75×2.3	t	67,500	5%	8,000	91,500
溝形鋼	SS400 125×65×6×8	t	67,500	5%	8,000	70,500	角形鋼	管	STR400 90×90×3.2	t	67,500	5%	8,000	91,500
溝形鋼	SS400 100×50×5×7.5	t	67,500	5%	8,000	70,500	角形鋼	管	STR400 100×100×3.2	t	67,500	5%	8,000	91,500
溝形鋼	SS400 75×40×5×7	t	67,500	5%	8,000	70,500	鋼	板	SS400 3.0~3.9中板	t	67,300	10%	8,000	75,470
リップ溝形鋼	200×75×25×3.2	t	80,000	5%	8,000	88,000	鋼	板	SS400 t=9	t	67,800	10%	8,000	74,020
リップ溝形鋼	100×50×20×2.5×445	t	71,000	5%	8,000	74,270	鋼	板	SS400 t=12~25	t	69,300	10%	8,000	75,670
等辺山形鋼	SSC400 40×40×5	t	66,000	5%	8,000	68,020	鋼	板	SS400 t=9	t	69,300	10%	8,000	75,670
等辺山形鋼	SSC400 40×40×3	t	69,000	5%	8,000	72,170	鋼	板	SUS304(Na1) t=3mm	kg	352	10%	60	383.0
等辺山形鋼	SSC400 50×50×4	t	64,500	5%	8,000	67,440	鋼	棒	SUS295A D10	kg	57,500	5%	8,000	60,090
等辺山形鋼	SSC400 50×50×6	t	63,500	5%	8,000	66,300	鋼	棒	SUS295A D13	kg	55,000	5%	8,000	57,470
等辺山形鋼	SSC400 65×65×6	t	63,500	5%	8,000	66,300	鋼	棒	SUS295A D16~25(19)	kg	53,000	5%	8,000	55,370
等辺山形鋼	SSC400 75×75×6	t	62,000	5%	8,000	64,820	鋼	棒	SUS295A D29~32(29)	kg	54,000	5%	8,000	56,420
等辺山形鋼	SSC400 80×80×7	t	66,000	5%	8,000	68,020	普通丸鋼	FR25 φ9	t	70,000	5%	8,000	72,220	
等辺山形鋼	SSC400 130×130×12	t	75,500	5%	8,000	76,950	普通丸鋼	FR25 φ13	t	70,000	5%	8,000	73,220	
等辺山形鋼	SUS304 40×40×5	kg	427	5%	60	4462	普通丸鋼	SS400 φ13	t	71,500	5%	8,000	74,790	
不等辺山形鋼	SS400 150×80×9	t	79,000	5%	8,000	82,670	普通丸鋼	SS400 φ16~25	t	69,000	5%	8,000	72,170	
H形鋼	SS400 100×100×6×8	t	64,000	5%	8,000	66,920	普通丸鋼	SS400 φ32	t	70,000	5%	8,000	72,220	
H形鋼	SS400 150×150×7×10	t	62,000	5%	8,000	64,820	普通丸鋼	SS400 φ38	t	71,000	5%	8,000	74,270	
H形鋼	SS400 200×150×6×9	t	63,000	5%	8,000	66,870	普通丸鋼	SS400 φ44~48	t	73,000	5%	8,000	76,370	
H形鋼	SS400 200×200×8×12	t	62,000	5%	8,000	64,820								
I形鋼	SS400 150×75×5.5×10	t	60,000	5%	8,000	63,720								
鋼	管	STR400 34φ×2.3	t	91,500	5%	8,000	95,790							

(注) 計上単価は有効数字5桁目を切り捨てて4桁とする。
スクワップ単価は物価資料・見積等による。

頁		現 行		訂 正										
P. 206		第3章 コンクリートダム堤体工		鋼材単価例										
鋼材単価例														
品名	規格	単位	① 単価	② 割増率	③ スクワップ単価	④ 計上単価	⑤ 品名	規格	単位	① 単価	② 割増率	③ スクワップ単価	④ 計上単価	
溝形鋼	SS400 150×75×6.5×10	t	67,500	12%	8,000	74,920	角形鋼	管	STR400 75×75×2.3	t	67,500	12%	8,000	97,320
溝形鋼	SS400 125×65×6×8	t	67,500	12%	8,000	74,920	角形鋼	管	STR400 90×90×3.2	t	67,500	12%	8,000	97,320
溝形鋼	SS400 100×50×5×7.5	t	67,500	12%	8,000	74,920	角形鋼	管	STR400 100×100×3.2	t	67,500	12%	8,000	97,320
溝形鋼	SS400 75×40×5×7	t	67,500	12%	8,000	74,920	鋼	板	SS400 3.0~5.9中板	t	67,300	15%	8,000	76,550
リップ溝形鋼	200×75×25×3.2	t	80,000	12%	8,000	88,000	鋼	板	SS400 t=9	t	67,800	15%	8,000	77,120
リップ溝形鋼	100×50×20×2.5×445	t	71,000	12%	8,000	78,840	鋼	板	SS400 t=12~25	t	69,300	15%	8,000	78,850
等辺山形鋼	SSC400 40×40×5	t	66,000	12%	8,000	73,240	鋼	板	SS400 t=9	t	69,300	15%	8,000	78,850
等辺山形鋼	SSC400 40×40×3	t	69,000	12%	8,000	76,600	鋼	棒	SUS304(Na1) t=3mm	kg	352	15%	60	508.5
等辺山形鋼	SSC400 50×50×4	t	64,500	12%	8,000	71,660	鋼	棒	SUS295A D10	kg	57,500	12%	8,000	63,720
等辺山形鋼	SSC400 50×50×6	t	63,500	12%	8,000	70,440	鋼	棒	SUS295A D13	kg	55,000	12%	8,000	60,920
等辺山形鋼	SSC400 65×65×6	t	63,500	12%	8,000	70,440	鋼	棒	SUS295A D16~25(19)	kg	53,000	12%	8,000	58,480
等辺山形鋼	SSC400 75×75×6	t	62,000	12%	8,000	68,760	鋼	棒	SUS295A D29~32(29)	kg	54,000	12%	8,000	59,800
等辺山形鋼	SSC400 80×80×7	t	66,000	12%	8,000	73,240	普通丸鋼	SR235 φ9	t	70,000	12%	8,000	77,720	
等辺山形鋼	SSC400 130×130×12	t	75,500	12%	8,000	83,500	普通丸鋼	SR235 φ13	t	70,000	12%	8,000	77,720	
等辺山形鋼	SUS304 40×40×5	kg	427	12%	60	473.2	普通丸鋼	SS400 φ13	t	71,500	12%	8,000	79,400	
不等辺山形鋼	SS400 150×80×9	t	79,000	12%	8,000	87,000	普通丸鋼	SS400 φ16~25	t	69,000	12%	8,000	76,600	
H形鋼	SS400 100×100×6×8	t	64,000	12%	8,000	71,600	普通丸鋼	SS400 φ32	t	70,000	12%	8,000	77,720	
H形鋼	SS400 150×150×7×10	t	62,000	12%	8,000	68,760	普通丸鋼	SS400 φ38	t	71,000	12%	8,000	78,840	
H形鋼	SS400 200×150×6×9	t	63,000	12%	8,000	69,800	普通丸鋼	SS400 φ44~48	t	73,000	12%	8,000	81,000	
H形鋼	SS400 200×200×8×12	t	62,000	12%	8,000	68,760								
I形鋼	SS400 150×75×5.5×10	t	60,000	12%	8,000	68,820								
鋼	管	STR400 34φ×2.3	t	91,500	12%	8,000	101,800							

(注) 計上単価は有効数字5桁目を切り捨てて4桁とする。
スクワップ単価は物価資料・見積等による。

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																				
P. 233	<p>第4章 フィルダム堤体工</p> <p>② 標準作業量及び歩掛</p> <p>②-3 締固め</p> <p>(3) 仕上り厚さ (D)</p> <table border="1" data-bbox="544 488 777 619"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>標 準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク</td> <td>1.0m</td> </tr> <tr> <td>フィルター</td> <td>0.6m</td> </tr> <tr> <td>コ ア</td> <td>0.3m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 締固め回数 (N)</p> <table border="1" data-bbox="517 836 907 967"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>機 種</th> <th>標 準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク</td> <td rowspan="3">振 動 ロ ー ラ</td> <td>6 回</td> </tr> <tr> <td>フィルター</td> <td>4 回</td> </tr> <tr> <td>コ ア</td> <td>6 回</td> </tr> </tbody> </table>	工 種	標 準	ロ ッ ク	1.0m	フィルター	0.6m	コ ア	0.3m	工 種	機 種	標 準	ロ ッ ク	振 動 ロ ー ラ	6 回	フィルター	4 回	コ ア	6 回	<p>② 標準作業量及び歩掛</p> <p>②-3 締固め</p> <p>(3) 仕上り厚さ (D)</p> <table border="1" data-bbox="1377 491 1610 622"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>標 準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク</td> <td>1.0m</td> </tr> <tr> <td>フィルター</td> <td>0.6m</td> </tr> <tr> <td>コ ア</td> <td>0.3m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※仕上り厚さについては、盛立試験結果、現場条件等により、これによりがたい場合は別途考慮する。)</p> <p>(5) 締固め回数 (N)</p> <table border="1" data-bbox="1355 833 1744 963"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>機 種</th> <th>標 準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ッ ク</td> <td rowspan="3">振 動 ロ ー ラ</td> <td>6 回</td> </tr> <tr> <td>フィルター</td> <td>4 回</td> </tr> <tr> <td>コ ア</td> <td>6 回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※締固め回数については、盛立試験結果、現場条件等により、これによりがたい場合は別途考慮する。)</p>	工 種	標 準	ロ ッ ク	1.0m	フィルター	0.6m	コ ア	0.3m	工 種	機 種	標 準	ロ ッ ク	振 動 ロ ー ラ	6 回	フィルター	4 回	コ ア	6 回
工 種	標 準																																					
ロ ッ ク	1.0m																																					
フィルター	0.6m																																					
コ ア	0.3m																																					
工 種	機 種	標 準																																				
ロ ッ ク	振 動 ロ ー ラ	6 回																																				
フィルター		4 回																																				
コ ア		6 回																																				
工 種	標 準																																					
ロ ッ ク	1.0m																																					
フィルター	0.6m																																					
コ ア	0.3m																																					
工 種	機 種	標 準																																				
ロ ッ ク	振 動 ロ ー ラ	6 回																																				
フィルター		4 回																																				
コ ア		6 回																																				

頁	現 行	訂 正																																																																																																																																																
P. 267	<p>第5章 フィルダム洪水吐工</p> <p>④ 単価表記載例</p> <p>洪第3号 コンクリート打設 1日当り単価表 ○○○○クレーン (40 t吊り以上)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td rowspan="2">貸対8時間</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>(信号手)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○○クレーン運転</td> <td>○○ t吊り</td> <td>h</td> <td>7.0</td> <td>洪第5号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>洪第4号 コンクリート締固め 1日当り単価表 (手動パイプレータ)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>13.65</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="3">貸対8時間</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>4.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイプレータ損料</td> <td>φ60, 1.5KVA</td> <td>台・日</td> <td>3</td> <td>⑨+⑩/α</td> </tr> <tr> <td>高周波コンバータ損料</td> <td>6.0KVA 72A</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>⑨+⑩/α</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 手動パイプレータ、高周波コンバータの規格及び台数は、コンクリートの配合種別、打設量を考慮して選定する。 2 コンクリート締固機を使用する場合は、別途積上げ計上する。 3 ⑨、⑩は、建設機械等損料等算定表の(9)欄及び(11)欄の損料 4 機械損料の算定に用いるαは、運転日数率 5 電力料は、パイプレータ分を計上するものとし、電力を支給する場合は無価とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員	貸対8時間	人	1.0	(信号手)	普 通 作 業 員	人	1.0		○○クレーン運転	○○ t吊り	h	7.0	洪第5号単価表	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh	13.65		世 話 役	貸対8時間	人	1.0		特 殊 作 業 員	人	3.0		普 通 作 業 員	人	4.5		パイプレータ損料	φ60, 1.5KVA	台・日	3	⑨+⑩/α	高周波コンバータ損料	6.0KVA 72A	台・日	1	⑨+⑩/α	諸 雑 費		式	1		計					<p>④ 単価表記載例</p> <p>洪第3号 コンクリート打設 1日当り単価表 ○○○○クレーン (40 t吊り以上)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td rowspan="2">貸対8時間</td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○○クレーン運転</td> <td>○○ t吊り</td> <td>h</td> <td>7.0</td> <td>洪第5号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>洪第4号 コンクリート締固め 1日当り単価表 (手動パイプレータ)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>13.65</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="3">貸対8時間</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイプレータ損料</td> <td>φ60, 1.5KVA</td> <td>台・日</td> <td>3</td> <td>⑨+⑩/α</td> </tr> <tr> <td>高周波コンバータ損料</td> <td>6.0KVA 72A</td> <td>台・日</td> <td>1</td> <td>⑨+⑩/α</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 手動パイプレータ、高周波コンバータの規格及び台数は、コンクリートの配合種別、打設量を考慮して選定する。 2 コンクリート締固機を使用する場合は、別途積上げ計上する。 3 ⑨、⑩は、建設機械等損料等算定表の(9)欄及び(11)欄の損料 4 機械損料の算定に用いるαは、運転日数率 5 電力料は、パイプレータ分を計上するものとし、電力を支給する場合は無価とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員	貸対8時間	人	0.5		普 通 作 業 員	人	1.0		○○クレーン運転	○○ t吊り	h	7.0	洪第5号単価表	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh	13.65		世 話 役	貸対8時間	人	1.0		特 殊 作 業 員	人	4.0		普 通 作 業 員	人	3.0		パイプレータ損料	φ60, 1.5KVA	台・日	3	⑨+⑩/α	高周波コンバータ損料	6.0KVA 72A	台・日	1	⑨+⑩/α	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員	貸対8時間	人	1.0	(信号手)																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		人	1.0																																																																																																																																															
○○クレーン運転	○○ t吊り	h	7.0	洪第5号単価表																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
電 力 料		kWh	13.65																																																																																																																																															
世 話 役	貸対8時間	人	1.0																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		人	3.0																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人	4.5																																																																																																																																															
パイプレータ損料	φ60, 1.5KVA	台・日	3	⑨+⑩/α																																																																																																																																														
高周波コンバータ損料	6.0KVA 72A	台・日	1	⑨+⑩/α																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員	貸対8時間	人	0.5																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人	1.0																																																																																																																																															
○○クレーン運転	○○ t吊り	h	7.0	洪第5号単価表																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
電 力 料		kWh	13.65																																																																																																																																															
世 話 役	貸対8時間	人	1.0																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		人	4.0																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人	3.0																																																																																																																																															
パイプレータ損料	φ60, 1.5KVA	台・日	3	⑨+⑩/α																																																																																																																																														
高周波コンバータ損料	6.0KVA 72A	台・日	1	⑨+⑩/α																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																		

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																
P.279	<p>第6章 ボーリンググラウチング工</p> <p>③ ボーリンググラウチング工材料</p> <p>③-2 グラウチング工</p> <p>【参 考】</p> <p>1 パッカー付属装置関係使用料を別途積み上げる場合</p> <p style="text-align: center;">パッカー付属装置損料等 1日 (1交替 (2交替)) 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="456 539 1115 868"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>注入ホース</td> <td>φ25 mm高圧力用</td> <td>m</td> <td>L×1/550h×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>ゲージプロテクター</td> <td>φ25 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/170h×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>圧力計</td> <td>5~35 kg用</td> <td>個</td> <td>n×1/ 50h×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>コック</td> <td>ボールタイプ φ25 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/120h×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>チーズ</td> <td>φ25 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/400h×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>ニップル</td> <td>φ25 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/400h×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>レギュレーター</td> <td>ボーリングロッドネジ×ニップルネジ</td> <td>個</td> <td>n×1/170h×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>シンプレックスチューブ</td> <td>φ4 mm用</td> <td>m</td> <td>L×1/166h×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>コネクタ</td> <td>φ4 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/50×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>スリーブ</td> <td>φ4 mm用</td> <td>個</td> <td>L×1/10×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>窒素ガス</td> <td>7m³ビン</td> <td>本</td> <td>n×1/14×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>窒素ガスレギュレーター</td> <td></td> <td>個</td> <td>n×1/500×9.5h(17.5h)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 1パーティ当りの必要平均長さL、必要平均個数nにより、数量を算出する。 2 パッカー等の設置撤去費は、注入工の歩掛かりに含まれている。</p>	名 称	規 格	単 位	摘 要	注入ホース	φ25 mm高圧力用	m	L×1/550h×9.5h(17.5h)	ゲージプロテクター	φ25 mm用	個	n×1/170h×9.5h(17.5h)	圧力計	5~35 kg用	個	n×1/ 50h×9.5h(17.5h)	コック	ボールタイプ φ25 mm用	個	n×1/120h×9.5h(17.5h)	チーズ	φ25 mm用	個	n×1/400h×9.5h(17.5h)	ニップル	φ25 mm用	個	n×1/400h×9.5h(17.5h)	レギュレーター	ボーリングロッドネジ×ニップルネジ	個	n×1/170h×9.5h(17.5h)	シンプレックスチューブ	φ4 mm用	m	L×1/166h×9.5h(17.5h)	コネクタ	φ4 mm用	個	n×1/50×9.5h(17.5h)	スリーブ	φ4 mm用	個	L×1/10×9.5h(17.5h)	窒素ガス	7m ³ ビン	本	n×1/14×9.5h(17.5h)	窒素ガスレギュレーター		個	n×1/500×9.5h(17.5h)	計				<p>③ ボーリンググラウチング工材料</p> <p>③-2 グラウチング工</p> <p>【参 考】</p> <p>1 パッカー付属装置関係使用料を別途積み上げる場合</p> <p style="text-align: center;">パッカー付属装置損料等 1日 (1交替 (2交替)) 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1299 539 1957 868"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>注入ホース</td> <td>φ25 mm高圧力用</td> <td>m</td> <td>L×1/550h×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>ゲージプロテクター</td> <td>φ25 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/170h×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>圧力計</td> <td>5~35 kg用</td> <td>個</td> <td>n×1/ 50h×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>コック</td> <td>ボールタイプ φ25 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/120h×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>チーズ</td> <td>φ25 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/400h×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>ニップル</td> <td>φ25 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/400h×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>レギュレーター</td> <td>ボーリングロッドネジ×ニップルネジ</td> <td>個</td> <td>n×1/170h×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>シンプレックスチューブ</td> <td>φ4 mm用</td> <td>m</td> <td>L×1/166h×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>コネクタ</td> <td>φ4 mm用</td> <td>個</td> <td>n×1/50×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>スリーブ</td> <td>φ4 mm用</td> <td>個</td> <td>L×1/10×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>窒素ガス</td> <td>7m³ビン</td> <td>本</td> <td>n×1/14×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>窒素ガスレギュレーター</td> <td></td> <td>個</td> <td>n×1/500×9.5h(19.0h)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 1パーティ当りの必要平均長さL、必要平均個数nにより、数量を算出する。 2 パッカー等の設置撤去費は、注入工の歩掛かりに含まれている。</p>	名 称	規 格	単 位	摘 要	注入ホース	φ25 mm高圧力用	m	L×1/550h×9.5h(19.0h)	ゲージプロテクター	φ25 mm用	個	n×1/170h×9.5h(19.0h)	圧力計	5~35 kg用	個	n×1/ 50h×9.5h(19.0h)	コック	ボールタイプ φ25 mm用	個	n×1/120h×9.5h(19.0h)	チーズ	φ25 mm用	個	n×1/400h×9.5h(19.0h)	ニップル	φ25 mm用	個	n×1/400h×9.5h(19.0h)	レギュレーター	ボーリングロッドネジ×ニップルネジ	個	n×1/170h×9.5h(19.0h)	シンプレックスチューブ	φ4 mm用	m	L×1/166h×9.5h(19.0h)	コネクタ	φ4 mm用	個	n×1/50×9.5h(19.0h)	スリーブ	φ4 mm用	個	L×1/10×9.5h(19.0h)	窒素ガス	7m ³ ビン	本	n×1/14×9.5h(19.0h)	窒素ガスレギュレーター		個	n×1/500×9.5h(19.0h)	計			
名 称	規 格	単 位	摘 要																																																																																																															
注入ホース	φ25 mm高圧力用	m	L×1/550h×9.5h(17.5h)																																																																																																															
ゲージプロテクター	φ25 mm用	個	n×1/170h×9.5h(17.5h)																																																																																																															
圧力計	5~35 kg用	個	n×1/ 50h×9.5h(17.5h)																																																																																																															
コック	ボールタイプ φ25 mm用	個	n×1/120h×9.5h(17.5h)																																																																																																															
チーズ	φ25 mm用	個	n×1/400h×9.5h(17.5h)																																																																																																															
ニップル	φ25 mm用	個	n×1/400h×9.5h(17.5h)																																																																																																															
レギュレーター	ボーリングロッドネジ×ニップルネジ	個	n×1/170h×9.5h(17.5h)																																																																																																															
シンプレックスチューブ	φ4 mm用	m	L×1/166h×9.5h(17.5h)																																																																																																															
コネクタ	φ4 mm用	個	n×1/50×9.5h(17.5h)																																																																																																															
スリーブ	φ4 mm用	個	L×1/10×9.5h(17.5h)																																																																																																															
窒素ガス	7m ³ ビン	本	n×1/14×9.5h(17.5h)																																																																																																															
窒素ガスレギュレーター		個	n×1/500×9.5h(17.5h)																																																																																																															
計																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	摘 要																																																																																																															
注入ホース	φ25 mm高圧力用	m	L×1/550h×9.5h(19.0h)																																																																																																															
ゲージプロテクター	φ25 mm用	個	n×1/170h×9.5h(19.0h)																																																																																																															
圧力計	5~35 kg用	個	n×1/ 50h×9.5h(19.0h)																																																																																																															
コック	ボールタイプ φ25 mm用	個	n×1/120h×9.5h(19.0h)																																																																																																															
チーズ	φ25 mm用	個	n×1/400h×9.5h(19.0h)																																																																																																															
ニップル	φ25 mm用	個	n×1/400h×9.5h(19.0h)																																																																																																															
レギュレーター	ボーリングロッドネジ×ニップルネジ	個	n×1/170h×9.5h(19.0h)																																																																																																															
シンプレックスチューブ	φ4 mm用	m	L×1/166h×9.5h(19.0h)																																																																																																															
コネクタ	φ4 mm用	個	n×1/50×9.5h(19.0h)																																																																																																															
スリーブ	φ4 mm用	個	L×1/10×9.5h(19.0h)																																																																																																															
窒素ガス	7m ³ ビン	本	n×1/14×9.5h(19.0h)																																																																																																															
窒素ガスレギュレーター		個	n×1/500×9.5h(19.0h)																																																																																																															
計																																																																																																																		

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																
P.304	<p>第6章 ボーリンググラウチング工</p> <p>⑦ リムグラウトトンネル工</p> <p>3-10 仮設歩掛</p> <p>(1) スライドセントル設備</p> <p>鋼製スライドセントル1m当り組立・解体歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">スライドセントル組立・解体歩掛 (人/m)</p> <table border="1" data-bbox="468 531 1068 732"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>組立・解体の別</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>0.6</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td></td> <td>1.1</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>1.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>3</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン (油圧10~11t) 賃料</td> <td></td> <td>0.3日</td> <td>0.2日</td> </tr> </tbody> </table>	種 類	組立・解体の別	組 立	解 体	世 話 役		0.6	0.3	機 械 工		1.1	0.4	と び 工		1.6	0.5	普 通 作 業 員		3	1.6	トラッククレーン (油圧10~11t) 賃料		0.3日	0.2日	<p>⑦ リムグラウトトンネル工</p> <p>3-10 仮設歩掛</p> <p>(1) スライドセントル設備</p> <p>鋼製スライドセントル1m当り組立・解体歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">スライドセントル組立・解体歩掛 (人/m)</p> <table border="1" data-bbox="1308 531 1908 732"> <thead> <tr> <th>種 類</th> <th>組立・解体の別</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>0.6</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td></td> <td>1.1</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>1.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>3</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 10t吊 賃料</td> <td></td> <td>0.3日</td> <td>0.2日</td> </tr> </tbody> </table>	種 類	組立・解体の別	組 立	解 体	世 話 役		0.6	0.3	機 械 工		1.1	0.4	と び 工		1.6	0.5	普 通 作 業 員		3	1.6	ラフテレーンクレーン 10t吊 賃料		0.3日	0.2日
種 類	組立・解体の別	組 立	解 体																																															
世 話 役		0.6	0.3																																															
機 械 工		1.1	0.4																																															
と び 工		1.6	0.5																																															
普 通 作 業 員		3	1.6																																															
トラッククレーン (油圧10~11t) 賃料		0.3日	0.2日																																															
種 類	組立・解体の別	組 立	解 体																																															
世 話 役		0.6	0.3																																															
機 械 工		1.1	0.4																																															
と び 工		1.6	0.5																																															
普 通 作 業 員		3	1.6																																															
ラフテレーンクレーン 10t吊 賃料		0.3日	0.2日																																															

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																										
P.332	<p>第6章 ボーリンググラウチング工</p> <p>⑧ 単価表記載例</p> <p>⑧-4 リムグラウトトンネル工</p> <p>アーチ用スライドセントル組立・解体一式内訳書 (スライドセントル長=Lm)</p> <table border="1" data-bbox="412 480 1135 738"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="4">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>$n \times L$</td> <td>$n = \text{配置人員}$</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>油圧10t~11t吊</td> <td>日</td> <td>$m \times \varnothing$</td> <td>$m=1m$ 当り組立、解体 運転日数</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 配置人員については、⑦3-9(1)参照</p>	工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	$n \times L$	$n = \text{配置人員}$	機 械 工	〃	〃	〃	と び 工	〃	〃	〃	普通作業員	〃	〃	〃	トラッククレーン賃料	油圧10t~11t吊	日	$m \times \varnothing$	$m=1m$ 当り組立、解体 運転日数	諸雑費		式	1		計					<p>⑧ 単価表記載例</p> <p>⑧-4 リムグラウトトンネル工</p> <p>アーチ用スライドセントル組立・解体一式内訳書 (スライドセントル長=Lm)</p> <table border="1" data-bbox="1249 480 1973 738"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="4">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>$n \times L$</td> <td>$n = \text{配置人員}$</td> </tr> <tr> <td>機 械 工</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>10t吊</td> <td>日</td> <td>$m \times \varnothing$</td> <td>$m=1m$ 当り組立、解体 運転日数</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 配置人員については、⑦3-9(1)参照</p>	工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	$n \times L$	$n = \text{配置人員}$	機 械 工	〃	〃	〃	と び 工	〃	〃	〃	普通作業員	〃	〃	〃	ラフテレーンクレーン賃料	10t吊	日	$m \times \varnothing$	$m=1m$ 当り組立、解体 運転日数	諸雑費		式	1		計				
工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																								
世 話 役	賃対8時間	人	$n \times L$	$n = \text{配置人員}$																																																																								
機 械 工		〃	〃	〃																																																																								
と び 工		〃	〃	〃																																																																								
普通作業員		〃	〃	〃																																																																								
トラッククレーン賃料	油圧10t~11t吊	日	$m \times \varnothing$	$m=1m$ 当り組立、解体 運転日数																																																																								
諸雑費		式	1																																																																									
計																																																																												
工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																								
世 話 役	賃対8時間	人	$n \times L$	$n = \text{配置人員}$																																																																								
機 械 工		〃	〃	〃																																																																								
と び 工		〃	〃	〃																																																																								
普通作業員		〃	〃	〃																																																																								
ラフテレーンクレーン賃料	10t吊	日	$m \times \varnothing$	$m=1m$ 当り組立、解体 運転日数																																																																								
諸雑費		式	1																																																																									
計																																																																												

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																				
P.355	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>2-3 斜面部配管架台</p> <p>(2) 使用材料 斜面部配管架台1基当り使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">標準材料表 (1基当り)</p> <table border="1" data-bbox="443 523 1093 730"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">管 径 mm</th> <th rowspan="2">割 増 (%)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>50</th> <th>100</th> <th>150</th> <th>200</th> <th>250</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L-50×50×6</td> <td>kg</td> <td>18.6</td> <td>19.1</td> <td>19.5</td> <td>19.9</td> <td>20.7</td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカー鉄筋D25 φ=800</td> <td>kg</td> <td>13.4</td> <td>13.4</td> <td>13.4</td> <td>13.4</td> <td>13.4</td> <td>10</td> <td>(ナット含む)</td> </tr> <tr> <td>ボルトW5/8×40</td> <td>kg</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td></td> <td>(ナット含む)</td> </tr> <tr> <td>Uボルト φ13</td> <td>kg</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td></td> <td>(ナット含む)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 上表は、配管が1系列の場合であり複数系列の場合は別途考慮する。 2 設備間隔は10m当り3基を標準とする。</p>	名 称	単 位	管 径 mm					割 増 (%)	摘 要	50	100	150	200	250	L-50×50×6	kg	18.6	19.1	19.5	19.9	20.7	5		アンカー鉄筋D25 φ=800	kg	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	10	(ナット含む)	ボルトW5/8×40	kg	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2		(ナット含む)	Uボルト φ13	kg	0.2	0.4	0.5	0.6	0.8		(ナット含む)	<p>2-3 斜面部配管架台</p> <p>(2) 使用材料 斜面部配管架台1基当り使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">標準材料表 (1基当り)</p> <table border="1" data-bbox="1283 523 1933 730"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">管 径 mm</th> <th rowspan="2">割 増 (%)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>50</th> <th>100</th> <th>150</th> <th>200</th> <th>250</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L-50×50×6</td> <td>kg</td> <td>18.6</td> <td>19.1</td> <td>19.5</td> <td>19.9</td> <td>20.7</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカー鉄筋D25 φ=800</td> <td>kg</td> <td>13.4</td> <td>13.4</td> <td>13.4</td> <td>13.4</td> <td>13.4</td> <td>12</td> <td>(ナット含む)</td> </tr> <tr> <td>ボルトW5/8×40</td> <td>kg</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td></td> <td>(ナット含む)</td> </tr> <tr> <td>Uボルト φ13</td> <td>kg</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td></td> <td>(ナット含む)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 上表は、配管が1系列の場合であり複数系列の場合は別途考慮する。 2 設備間隔は10m当り3基を標準とする。</p>	名 称	単 位	管 径 mm					割 増 (%)	摘 要	50	100	150	200	250	L-50×50×6	kg	18.6	19.1	19.5	19.9	20.7	12		アンカー鉄筋D25 φ=800	kg	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	12	(ナット含む)	ボルトW5/8×40	kg	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2		(ナット含む)	Uボルト φ13	kg	0.2	0.4	0.5	0.6	0.8		(ナット含む)
名 称	単 位			管 径 mm							割 増 (%)	摘 要																																																																																										
		50	100	150	200	250																																																																																																
L-50×50×6	kg	18.6	19.1	19.5	19.9	20.7	5																																																																																															
アンカー鉄筋D25 φ=800	kg	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	10	(ナット含む)																																																																																														
ボルトW5/8×40	kg	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2		(ナット含む)																																																																																														
Uボルト φ13	kg	0.2	0.4	0.5	0.6	0.8		(ナット含む)																																																																																														
名 称	単 位	管 径 mm					割 増 (%)	摘 要																																																																																														
		50	100	150	200	250																																																																																																
L-50×50×6	kg	18.6	19.1	19.5	19.9	20.7	12																																																																																															
アンカー鉄筋D25 φ=800	kg	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	12	(ナット含む)																																																																																														
ボルトW5/8×40	kg	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2		(ナット含む)																																																																																														
Uボルト φ13	kg	0.2	0.4	0.5	0.6	0.8		(ナット含む)																																																																																														

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																												
P. 359	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>②-4 工事用道路の設置及び維持補修等に要する費用</p> <p>1 工事用道路</p> <p>場内幹線工事用道路、作業場内工事用道路、その他の工事用道路等の設置費用は積上げる。 ただし、場内幹線工事用道路の設置は、原則として指定仮設とし直接工事費に計上する。 維持補修費の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <table border="1" data-bbox="544 560 1124 775"> <caption>維持補修費 (km・月当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>W≤8m</th> <th>W>8m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>8</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転費</td> <td>3.1m級</td> <td>h</td> <td>40</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転費</td> <td>3.7m級</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 Wは道路幅員(路肩を含む) 2 補足材及び散水は、道路状況、現場の諸条件に応じて計上する。 ① 補足材の使用量は、道路面積 10,000m² 当り 100m³/月を標準として計上する。 ② 散水は、散水車運転(5,500～6,500 @)を道路面積 10,000m² 当り 60 h/月を標準として計上する。 3 本歩掛には、補足材の敷均し歩掛を含む。 4 上記歩掛によりがたい場合は別途考慮する。</p> <p>2 除 雪 工事用道路等の除雪は、現場の諸条件を考慮して計上する。</p> <p>3 キャットウォーク</p> <p>3-1 製 作 費 キャットウォークの製作費の算定は、次式による。 製作費=材料費+副資材費+工場塗装費+直接労務費+間接労務費+工場管理費</p> <p>(1) 材料費 材料費は、100%損耗としスクラップ価格(特級A)控除とする。 ただし、アンカーボルトは全損とする。</p> <p>(2) 副資材費 副資材費は、溶接材料込みで 11,300 円/t である。</p> <p>(3) 直接労務費 直接労務費の算定は、次式による。 直接労務費=製作工数×直接労務単価 製作工数=材料重量(t)×標準工数 なお、直接労務単価は 22,400 円/人、標準工数は 9 人/t を標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	W≤8m	W>8m	世 話 役		人	2	3.5	普 通 作 業 員		人	8	12	補 足 材		m ³			モータグレーダ運転費	3.1m級	h	40	—	モータグレーダ運転費	3.7m級	h	—	80	<p>②-4 工事用道路の設置及び維持補修等に要する費用</p> <p>1 工事用道路</p> <p>場内幹線工事用道路、作業場内工事用道路、その他の工事用道路等の設置費用は積上げる。 ただし、場内幹線工事用道路の設置は、原則として指定仮設とし直接工事費に計上する。 維持補修費の歩掛は、次表を標準とする。 ただし、現場条件等によりこれによりがたい場合は別途考慮する。</p> <table border="1" data-bbox="1326 560 1906 775"> <caption>維持補修費 (km・月当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>W≤8m</th> <th>W>8m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転費</td> <td>3.1m級</td> <td>h</td> <td>25</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モータグレーダ運転費</td> <td>3.7m級</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 Wは道路幅員(路肩を含む) 2 補足材及び散水は、道路状況、現場の諸条件に応じて計上する。 ① 補足材の使用量は、道路面積 10,000m² 当り 100m³/月を標準として計上する。 ② 散水は、散水車運転(5,500～6,500 @)を道路面積 10,000m² 当り 60 h/月を標準として計上する。 3 本歩掛には、補足材の敷均し歩掛を含む。 4 上記歩掛によりがたい場合は別途考慮する。</p> <p>2 除 雪 工事用道路等の除雪は、現場の諸条件を考慮して計上する。</p> <p>3 キャットウォーク</p> <p>3-1 製 作 費 キャットウォークの製作費の算定は、次式による。 製作費=材料費+副資材費+工場塗装費+直接労務費+間接労務費+工場管理費</p> <p>(1) 材料費 材料費は、100%損耗としスクラップ価格(へビーHI)控除とする。 ただし、アンカーボルトは全損とする。</p> <p>(2) 副資材費 副資材費は、溶接材料込みで 12,000 円/t である。</p> <p>(3) 直接労務費 直接労務費の算定は、次式による。 直接労務費=製作工数×直接労務単価 製作工数=材料重量(t)×標準工数 なお、直接労務単価は 26,200 円/人、標準工数は 9 人/t を標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	W≤8m	W>8m	世 話 役		人	1.5	2.0	普 通 作 業 員		人	4	5	補 足 材		m ³			モータグレーダ運転費	3.1m級	h	25	—	モータグレーダ運転費	3.7m級	h	—	40
名 称	規 格	単 位	W≤8m	W>8m																																																										
世 話 役		人	2	3.5																																																										
普 通 作 業 員		人	8	12																																																										
補 足 材		m ³																																																												
モータグレーダ運転費	3.1m級	h	40	—																																																										
モータグレーダ運転費	3.7m級	h	—	80																																																										
名 称	規 格	単 位	W≤8m	W>8m																																																										
世 話 役		人	1.5	2.0																																																										
普 通 作 業 員		人	4	5																																																										
補 足 材		m ³																																																												
モータグレーダ運転費	3.1m級	h	25	—																																																										
モータグレーダ運転費	3.7m級	h	—	40																																																										

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正
P. 360	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>(5) 間接労務費 間接労務費の算定は、次式による。 間接労務費＝直接労務費×間接労務费率（38.0%）</p>	<p>(5) 間接労務費 間接労務費の算定は、次式による。 間接労務費＝直接労務費×間接労務费率（37.6%）</p>

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																						
P. 361	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>3 キャットウォーク</p> <p>3-3 重力式ダム下流面及びフィルダム洪水吐用キャットウォーク</p> <p>(2) 使用材料 1.5m当り使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">材 料 表 (1.5m当り)</p> <table border="1" data-bbox="535 549 1052 842"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>数 量 (kg)</th> <th>割増率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスパンドメタル XG-24</td> <td>70.65</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>山形鋼 L-65×65×6</td> <td>69.26</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>山形鋼 L-50×50×6</td> <td>9.75</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>ガスパイプ 50A</td> <td>15.93</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト</td> <td>6.40</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Uボルト、ナット等</td> <td>1.01</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>幅木 高さ150</td> <td>1.5(m)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計 (幅木を除く)</td> <td>173.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 型枠用シーボルトをアンカーとして使用する場合は、上表よりアンカーボルト6.4kgを減じる。 2 塗装面積は、1.5m当り3.5m²を標準とする。</p>	名 称	数 量 (kg)	割増率 (%)	エキスパンドメタル XG-24	70.65	10	山形鋼 L-65×65×6	69.26	5	山形鋼 L-50×50×6	9.75	5	ガスパイプ 50A	15.93	3	アンカーボルト	6.40	10	Uボルト、ナット等	1.01	10	幅木 高さ150	1.5(m)		合 計 (幅木を除く)	173.0		<p>3 キャットウォーク</p> <p>3-3 重力式ダム下流面及びフィルダム洪水吐用キャットウォーク</p> <p>(2) 使用材料 1.5m当り使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">材 料 表 (1.5m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1375 549 1892 842"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>数 量 (kg)</th> <th>割増率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスパンドメタル XG-24</td> <td>70.65</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>山形鋼 L-65×65×6</td> <td>69.26</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>山形鋼 L-50×50×6</td> <td>9.75</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ガスパイプ 50A</td> <td>15.93</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト</td> <td>6.40</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>Uボルト、ナット等</td> <td>1.01</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>幅木 高さ150</td> <td>1.5(m)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計 (幅木を除く)</td> <td>173.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 型枠用シーボルトをアンカーとして使用する場合は、上表よりアンカーボルト6.4kgを減じる。 2 塗装面積は、1.5m当り3.5m²を標準とする。</p>	名 称	数 量 (kg)	割増率 (%)	エキスパンドメタル XG-24	70.65	12	山形鋼 L-65×65×6	69.26	12	山形鋼 L-50×50×6	9.75	12	ガスパイプ 50A	15.93	12	アンカーボルト	6.40	12	Uボルト、ナット等	1.01	12	幅木 高さ150	1.5(m)		合 計 (幅木を除く)	173.0	
名 称	数 量 (kg)	割増率 (%)																																																						
エキスパンドメタル XG-24	70.65	10																																																						
山形鋼 L-65×65×6	69.26	5																																																						
山形鋼 L-50×50×6	9.75	5																																																						
ガスパイプ 50A	15.93	3																																																						
アンカーボルト	6.40	10																																																						
Uボルト、ナット等	1.01	10																																																						
幅木 高さ150	1.5(m)																																																							
合 計 (幅木を除く)	173.0																																																							
名 称	数 量 (kg)	割増率 (%)																																																						
エキスパンドメタル XG-24	70.65	12																																																						
山形鋼 L-65×65×6	69.26	12																																																						
山形鋼 L-50×50×6	9.75	12																																																						
ガスパイプ 50A	15.93	12																																																						
アンカーボルト	6.40	12																																																						
Uボルト、ナット等	1.01	12																																																						
幅木 高さ150	1.5(m)																																																							
合 計 (幅木を除く)	173.0																																																							

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																						
P. 362	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>3 キャットウォーク</p> <p>3-4 上流面及びアーチダム用キャットウォーク</p> <p>(2) 使用材料</p> <p>1.5m当り使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">材 料 表 (1.5m当り)</p> <table border="1" data-bbox="512 549 1041 868"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>数 量 (kg)</th> <th>割増率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスバンドメタル XG-24</td> <td>70.65</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>山形鋼 L-65×65×6</td> <td>70.74</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>山形鋼 L-50×50×6</td> <td>11.56</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>ガスパイプ 50A</td> <td>15.93</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト</td> <td>6.40</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Uボルト、ナット等</td> <td>0.72</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>幅木 高さ150</td> <td>1.5(m)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計 (幅木を除く)</td> <td>176.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 型枠用シーボルトをアンカーとして使用する場合は、上表よりアンカーボルト6.4kgを減じる。</p> <p>2 塗装面積は、1.5m当り3.9m²を標準とする。</p>	名 称	数 量 (kg)	割増率 (%)	エキスバンドメタル XG-24	70.65	10	山形鋼 L-65×65×6	70.74	5	山形鋼 L-50×50×6	11.56	5	ガスパイプ 50A	15.93	3	アンカーボルト	6.40	10	Uボルト、ナット等	0.72	10	幅木 高さ150	1.5(m)		合 計 (幅木を除く)	176.00		<p>3 キャットウォーク</p> <p>3-4 上流面及びアーチダム用キャットウォーク</p> <p>(2) 使用材料</p> <p>1.5m当り使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">材 料 表 (1.5m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1357 549 1886 868"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>数 量 (kg)</th> <th>割増率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスバンドメタル XG-24</td> <td>70.65</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>山形鋼 L-65×65×6</td> <td>70.74</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>山形鋼 L-50×50×6</td> <td>11.56</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ガスパイプ 50A</td> <td>15.93</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト</td> <td>6.40</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>Uボルト、ナット等</td> <td>0.72</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>幅木 高さ150</td> <td>1.5(m)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計 (幅木を除く)</td> <td>176.00</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 型枠用シーボルトをアンカーとして使用する場合は、上表よりアンカーボルト6.4kgを減じる。</p> <p>2 塗装面積は、1.5m当り3.9m²を標準とする。</p>	名 称	数 量 (kg)	割増率 (%)	エキスバンドメタル XG-24	70.65	12	山形鋼 L-65×65×6	70.74	12	山形鋼 L-50×50×6	11.56	12	ガスパイプ 50A	15.93	12	アンカーボルト	6.40	12	Uボルト、ナット等	0.72	12	幅木 高さ150	1.5(m)		合 計 (幅木を除く)	176.00	
名 称	数 量 (kg)	割増率 (%)																																																						
エキスバンドメタル XG-24	70.65	10																																																						
山形鋼 L-65×65×6	70.74	5																																																						
山形鋼 L-50×50×6	11.56	5																																																						
ガスパイプ 50A	15.93	3																																																						
アンカーボルト	6.40	10																																																						
Uボルト、ナット等	0.72	10																																																						
幅木 高さ150	1.5(m)																																																							
合 計 (幅木を除く)	176.00																																																							
名 称	数 量 (kg)	割増率 (%)																																																						
エキスバンドメタル XG-24	70.65	12																																																						
山形鋼 L-65×65×6	70.74	12																																																						
山形鋼 L-50×50×6	11.56	12																																																						
ガスパイプ 50A	15.93	12																																																						
アンカーボルト	6.40	12																																																						
Uボルト、ナット等	0.72	12																																																						
幅木 高さ150	1.5(m)																																																							
合 計 (幅木を除く)	176.00																																																							

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																												
P.369	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>4 クーリング足場</p> <p>4-2 使用材料</p> <p>クーリング足場1基当り使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">材 料 表 (1基当り)</p> <table border="1" data-bbox="495 496 1095 791"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>割増率</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山 形 鋼</td> <td>L-65×65×5</td> <td>kg</td> <td>89.6</td> <td>5%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山 形 鋼</td> <td>L-50×50×6</td> <td>kg</td> <td>12.4</td> <td>5%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エキスバンドメタル</td> <td>XG-24</td> <td>kg</td> <td>47.1</td> <td>10%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガ ス パ イ プ</td> <td>50A</td> <td>kg</td> <td>24.2</td> <td>3%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー 鉄 筋</td> <td>D25 $\phi=800$</td> <td>kg</td> <td>13.4</td> <td>10%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボ ル ト</td> <td>W3/4×20</td> <td>kg</td> <td>3.6</td> <td></td> <td>18本</td> </tr> <tr> <td>U ボ ル ト</td> <td>61×W1/2</td> <td>kg</td> <td>2.0</td> <td></td> <td>8本</td> </tr> <tr> <td>幅 木</td> <td>高さ 150</td> <td>m</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	割増率	摘 要	山 形 鋼	L-65×65×5	kg	89.6	5%		山 形 鋼	L-50×50×6	kg	12.4	5%		エキスバンドメタル	XG-24	kg	47.1	10%		ガ ス パ イ プ	50A	kg	24.2	3%		ア ン カ ー 鉄 筋	D25 $\phi=800$	kg	13.4	10%		ボ ル ト	W3/4×20	kg	3.6		18本	U ボ ル ト	61×W1/2	kg	2.0		8本	幅 木	高さ 150	m	3.0			<p>4 クーリング足場</p> <p>4-2 使用材料</p> <p>クーリング足場1基当り使用材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">材 料 表 (1基当り)</p> <table border="1" data-bbox="1335 496 1935 791"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>割増率</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山 形 鋼</td> <td>L-65×65×5</td> <td>kg</td> <td>89.6</td> <td>12%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山 形 鋼</td> <td>L-50×50×6</td> <td>kg</td> <td>12.4</td> <td>12%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エキスバンドメタル</td> <td>XG-24</td> <td>kg</td> <td>47.1</td> <td>12%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガ ス パ イ プ</td> <td>50A</td> <td>kg</td> <td>24.2</td> <td>12%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー 鉄 筋</td> <td>D25 $\phi=800$</td> <td>kg</td> <td>13.4</td> <td>12%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボ ル ト</td> <td>W3/4×20</td> <td>kg</td> <td>3.6</td> <td></td> <td>18本</td> </tr> <tr> <td>U ボ ル ト</td> <td>61×W1/2</td> <td>kg</td> <td>2.0</td> <td></td> <td>8本</td> </tr> <tr> <td>幅 木</td> <td>高さ 150</td> <td>m</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	割増率	摘 要	山 形 鋼	L-65×65×5	kg	89.6	12%		山 形 鋼	L-50×50×6	kg	12.4	12%		エキスバンドメタル	XG-24	kg	47.1	12%		ガ ス パ イ プ	50A	kg	24.2	12%		ア ン カ ー 鉄 筋	D25 $\phi=800$	kg	13.4	12%		ボ ル ト	W3/4×20	kg	3.6		18本	U ボ ル ト	61×W1/2	kg	2.0		8本	幅 木	高さ 150	m	3.0		
名 称	規 格	単 位	数 量	割増率	摘 要																																																																																																									
山 形 鋼	L-65×65×5	kg	89.6	5%																																																																																																										
山 形 鋼	L-50×50×6	kg	12.4	5%																																																																																																										
エキスバンドメタル	XG-24	kg	47.1	10%																																																																																																										
ガ ス パ イ プ	50A	kg	24.2	3%																																																																																																										
ア ン カ ー 鉄 筋	D25 $\phi=800$	kg	13.4	10%																																																																																																										
ボ ル ト	W3/4×20	kg	3.6		18本																																																																																																									
U ボ ル ト	61×W1/2	kg	2.0		8本																																																																																																									
幅 木	高さ 150	m	3.0																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	割増率	摘 要																																																																																																									
山 形 鋼	L-65×65×5	kg	89.6	12%																																																																																																										
山 形 鋼	L-50×50×6	kg	12.4	12%																																																																																																										
エキスバンドメタル	XG-24	kg	47.1	12%																																																																																																										
ガ ス パ イ プ	50A	kg	24.2	12%																																																																																																										
ア ン カ ー 鉄 筋	D25 $\phi=800$	kg	13.4	12%																																																																																																										
ボ ル ト	W3/4×20	kg	3.6		18本																																																																																																									
U ボ ル ト	61×W1/2	kg	2.0		8本																																																																																																									
幅 木	高さ 150	m	3.0																																																																																																											

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正
P.378	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>③ 運搬費</p> <p>運搬費の積算は、「土木工事積算基準」による。</p> <p>なお、別途見積もり調査等を行う場合におけるダム工事中大型建設機械の輸送基地は原則として、札幌、東京、大阪、名古屋、広島、高松、福岡、那覇の8都市とする。</p> <p>ただし、四国地整管内は、原則として輸送距離等に関わらず高松とする。</p>	<p>③ 運搬費</p> <p>運搬費の積算は、「土木工事積算基準」による。</p> <p>なお、別途見積もり調査等を行う場合におけるダム工事中大型建設機械の輸送基地は原則として、札幌、東京、大阪、名古屋、広島、高松、福岡、那覇の8都市とする。</p> <p>なお、国内において保有台数が明らかに限られている特殊な大型建設機械においては、別途考慮して決定するものとする。</p>

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																
P.382	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第5号 斜面部配管架台鋼材費 1式 (10基) 当り内訳表 φ 150 mm用</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>設計数量</th> <th>単 価</th> <th>割増率 (%)</th> <th>スクラップ 単価 (円/t)</th> <th>設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7</th> <th>鋼材費 (円) ⑤×①</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L-50×50×6</td> <td>t</td> <td>0.195</td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D25-800</td> <td>t</td> <td>0.134</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボルト W5/8×40</td> <td>t</td> <td>0.012</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Uボルト φ13</td> <td>t</td> <td>0.005</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ 単価 (円/t)	設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7	鋼材費 (円) ⑤×①			①	②	③	④	⑤	⑥	L-50×50×6	t	0.195		5				D25-800	t	0.134		10				ボルト W5/8×40	t	0.012		0				Uボルト φ13	t	0.005		0				計								<p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第5号 斜面部配管架台鋼材費 1式 (10基) 当り内訳表 φ 150 mm用</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>設計数量</th> <th>単 価</th> <th>割増率 (%)</th> <th>スクラップ 単価 (円/t)</th> <th>設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7</th> <th>鋼材費 (円) ⑤×①</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L-50×50×6</td> <td>t</td> <td>0.195</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D25-800</td> <td>t</td> <td>0.134</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボルト W5/8×40</td> <td>t</td> <td>0.012</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Uボルト φ13</td> <td>t</td> <td>0.005</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ 単価 (円/t)	設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7	鋼材費 (円) ⑤×①			①	②	③	④	⑤	⑥	L-50×50×6	t	0.195		12				D25-800	t	0.134		12				ボルト W5/8×40	t	0.012		0				Uボルト φ13	t	0.005		0				計							
名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ 単価 (円/t)	設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7	鋼材費 (円) ⑤×①																																																																																																											
		①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																											
L-50×50×6	t	0.195		5																																																																																																														
D25-800	t	0.134		10																																																																																																														
ボルト W5/8×40	t	0.012		0																																																																																																														
Uボルト φ13	t	0.005		0																																																																																																														
計																																																																																																																		
名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ 単価 (円/t)	設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7	鋼材費 (円) ⑤×①																																																																																																											
		①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																											
L-50×50×6	t	0.195		12																																																																																																														
D25-800	t	0.134		12																																																																																																														
ボルト W5/8×40	t	0.012		0																																																																																																														
Uボルト φ13	t	0.005		0																																																																																																														
計																																																																																																																		

ダム工事積算の解説

青字 H23.7～H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																				
P. 384	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第9号 工事用道路維持補修費 1km・月当り単価表 W≤8m</p> <table border="1" data-bbox="450 496 1097 727"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="2">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>8.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータクレータ[※]運転</td> <td>3.1m級</td> <td>h</td> <td>40.0</td> <td>仮第11号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 本歩掛は、ダム本体、原石山、建設発生土受入地等と一体で施工する場合及び舗装路には適用しない。 2 Wは道路幅員(路肩を含む)とする。 3 補足材の標準使用量は道路面積10,000m²当り100m³/月を非舗装路の車道幅員分(路肩を含まない)について計上する。なお、道路状況や現場の諸条件により、これによりがたい場合は別途考慮する。 4 本歩掛には、補足材の敷均しを含む。 5 散水は、道路状況や現場の諸条件に応じて、必要な場合別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	2.0		普 通 作 業 員	人	8.0		補 足 材		m ³			モータクレータ [※] 運転	3.1m級	h	40.0	仮第11号単価表	諸 雑 費		式	1		計					<p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第9号 工事用道路維持補修費 1km・月当り単価表 W≤8m</p> <table border="1" data-bbox="1285 496 1933 727"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="2">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータクレータ[※]運転</td> <td>3.1m級</td> <td>h</td> <td>25.0</td> <td>仮第11号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 本歩掛は、ダム本体、原石山、建設発生土受入地等と一体で施工する場合及び舗装路には適用しない。 2 Wは道路幅員(路肩を含む)とする。 3 補足材の標準使用量は道路面積10,000m²当り100m³/月を非舗装路の車道幅員分(路肩を含まない)について計上する。なお、道路状況や現場の諸条件により、これによりがたい場合は別途考慮する。 4 本歩掛には、補足材の敷均しを含む。 5 散水は、道路状況や現場の諸条件に応じて、必要な場合別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	1.5		普 通 作 業 員	人	4.0		補 足 材		m ³			モータクレータ [※] 運転	3.1m級	h	25.0	仮第11号単価表	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
世 話 役	賃対8時間	人	2.0																																																																			
普 通 作 業 員		人	8.0																																																																			
補 足 材		m ³																																																																				
モータクレータ [※] 運転	3.1m級	h	40.0	仮第11号単価表																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																			
計																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
世 話 役	賃対8時間	人	1.5																																																																			
普 通 作 業 員		人	4.0																																																																			
補 足 材		m ³																																																																				
モータクレータ [※] 運転	3.1m級	h	25.0	仮第11号単価表																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																			
計																																																																						

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																				
P. 385	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第10号 工事用道路維持補修費 1km・月当り単価表 W>8m</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="2">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>12.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータクレーダ[※]運転</td> <td>3.7m級</td> <td>h</td> <td>80.0</td> <td>仮第11号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 本歩掛は、ダム本体、原石山、建設発生土受入地等と一体で施工する場合及び舗装路には適用しない。 2 Wは道路幅員(路肩を含む)とする。 3 補足材の標準使用量は道路面積 10,000m² 当り 100m³/月を非舗装路の車道幅員分(路肩を含まない)について計上する。なお、道路状況や現場の諸条件により、これによりがたい場合は別途考慮する。 4 本歩掛には、補足材の敷均しを含む。 5 散水は、道路状況や現場の諸条件に応じて、必要な場合別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	3.5		普 通 作 業 員	人	12.0		補 足 材		m ³			モータクレーダ [※] 運転	3.7m級	h	80.0	仮第11号単価表	諸 雑 費		式	1		計					<p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第10号 工事用道路維持補修費 1km・月当り単価表 W>8m</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="2">賃対8時間</td> <td>人</td> <td style="color: blue;">2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td style="color: blue;">5.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 足 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モータクレーダ[※]運転</td> <td>3.7m級</td> <td>h</td> <td style="color: blue;">40.0</td> <td>仮第11号単価表</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 本歩掛は、ダム本体、原石山、建設発生土受入地等と一体で施工する場合及び舗装路には適用しない。 2 Wは道路幅員(路肩を含む)とする。 3 補足材の標準使用量は道路面積 10,000m² 当り 100m³/月を非舗装路の車道幅員分(路肩を含まない)について計上する。なお、道路状況や現場の諸条件により、これによりがたい場合は別途考慮する。 4 本歩掛には、補足材の敷均しを含む。 5 散水は、道路状況や現場の諸条件に応じて、必要な場合別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役	賃対8時間	人	2.0		普 通 作 業 員	人	5.0		補 足 材		m ³			モータクレーダ [※] 運転	3.7m級	h	40.0	仮第11号単価表	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
世 話 役	賃対8時間	人	3.5																																																																			
普 通 作 業 員		人	12.0																																																																			
補 足 材		m ³																																																																				
モータクレーダ [※] 運転	3.7m級	h	80.0	仮第11号単価表																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																			
計																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
世 話 役	賃対8時間	人	2.0																																																																			
普 通 作 業 員		人	5.0																																																																			
補 足 材		m ³																																																																				
モータクレーダ [※] 運転	3.7m級	h	40.0	仮第11号単価表																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																			
計																																																																						

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																																																																				
P. 386	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第14号 キャットウォーク設置撤去 100m当り単価表 (下流用 173 kg/1.5m、上流用 176 kg/1.5mの場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">設 置</th> <th colspan="2">撤 去</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>下流面</th> <th>上流面</th> <th>下流面</th> <th>上流面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キャットウォーク</td> <td></td> <td>m</td> <td>L</td> <td>L</td> <td></td> <td></td> <td>仮第15号単価表</td> </tr> <tr> <td>スクラッフ控除</td> <td>特級A</td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> <td>L×H11.07</td> <td>L×H13.07</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世話役</td> <td rowspan="4">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>11.5</td> <td>23.5</td> <td>6.9</td> <td>15.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td>人</td> <td>23.1</td> <td>41.1</td> <td>15.0</td> <td>25.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>46.1</td> <td>82.1</td> <td>30.0</td> <td>52.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転</td> <td>〇〇t吊り</td> <td>h</td> <td>103.8</td> <td>211.2</td> <td>69.2</td> <td>129.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 キャットウォークの数量は転用を考慮してL=(最大同時設置延長/総設置延長)×100mとする。 2 キャットウォークは100%損耗とし、アンカーボルトを除いた重量に対してスクラッフ価格(特級A)を控除する。 3 トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーンの機種は現場条件等により選定する。</p>	名 称	規 格	単 位	設 置		撤 去		摘 要	下流面	上流面	下流面	上流面	キャットウォーク		m	L	L			仮第15号単価表	スクラッフ控除	特級A	kg			L×H11.07	L×H13.07		世話役	賃対8時間	人	11.5	23.5	6.9	15.3		溶接工	人	23.1	41.1	15.0	25.8		とび工	人	46.1	82.1	30.0	52.8		トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転	〇〇t吊り	h	103.8	211.2	69.2	129.1		諸雑費		式	1	1	1	1		計								1m当り							計/100m	<p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第14号 キャットウォーク設置撤去 100m当り単価表 (下流用 173 kg/1.5m、上流用 176 kg/1.5mの場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">設 置</th> <th colspan="2">撤 去</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>下流面</th> <th>上流面</th> <th>下流面</th> <th>上流面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キャットウォーク</td> <td></td> <td>m</td> <td>L</td> <td>L</td> <td></td> <td></td> <td>仮第15号単価表</td> </tr> <tr> <td>スクラッフ控除</td> <td>へビーHI</td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> <td>L×H11.07</td> <td>L×H13.07</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世話役</td> <td rowspan="4">賃対8時間</td> <td>人</td> <td>11.5</td> <td>23.5</td> <td>6.9</td> <td>15.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td>人</td> <td>23.1</td> <td>41.1</td> <td>15.0</td> <td>25.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td>人</td> <td>46.1</td> <td>82.1</td> <td>30.0</td> <td>52.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転</td> <td>〇〇t吊り</td> <td>h</td> <td>103.8</td> <td>211.2</td> <td>69.2</td> <td>129.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 キャットウォークの数量は転用を考慮してL=(最大同時設置延長/総設置延長)×100mとする。 2 キャットウォークは100%損耗とし、アンカーボルトを除いた重量に対してスクラッフ価格(へビーHI)を控除する。 3 トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーンの機種は現場条件等により選定する。</p>	名 称	規 格	単 位	設 置		撤 去		摘 要	下流面	上流面	下流面	上流面	キャットウォーク		m	L	L			仮第15号単価表	スクラッフ控除	へビーHI	kg			L×H11.07	L×H13.07		世話役	賃対8時間	人	11.5	23.5	6.9	15.3		溶接工	人	23.1	41.1	15.0	25.8		とび工	人	46.1	82.1	30.0	52.8		トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転	〇〇t吊り	h	103.8	211.2	69.2	129.1		諸雑費		式	1	1	1	1		計								1m当り							計/100m
名 称	規 格				単 位	設 置		撤 去		摘 要																																																																																																																																																												
		下流面	上流面	下流面		上流面																																																																																																																																																																
キャットウォーク		m	L	L			仮第15号単価表																																																																																																																																																															
スクラッフ控除	特級A	kg			L×H11.07	L×H13.07																																																																																																																																																																
世話役	賃対8時間	人	11.5	23.5	6.9	15.3																																																																																																																																																																
溶接工		人	23.1	41.1	15.0	25.8																																																																																																																																																																
とび工		人	46.1	82.1	30.0	52.8																																																																																																																																																																
トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転		〇〇t吊り	h	103.8	211.2	69.2	129.1																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	1	1	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																						
1m当り							計/100m																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	設 置		撤 去		摘 要																																																																																																																																																															
			下流面	上流面	下流面	上流面																																																																																																																																																																
キャットウォーク		m	L	L			仮第15号単価表																																																																																																																																																															
スクラッフ控除	へビーHI	kg			L×H11.07	L×H13.07																																																																																																																																																																
世話役	賃対8時間	人	11.5	23.5	6.9	15.3																																																																																																																																																																
溶接工		人	23.1	41.1	15.0	25.8																																																																																																																																																																
とび工		人	46.1	82.1	30.0	52.8																																																																																																																																																																
トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転		〇〇t吊り	h	103.8	211.2	69.2	129.1																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	1	1	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																						
1m当り							計/100m																																																																																																																																																															

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																																																																																																																																																												
P.387	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第15号 キャットウォーク 100m当り単価表 (下流用 173 kg/1.5m, 上流用 176 kg/1.5mの場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>下流用</th> <th>上流用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材 料 費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>仮第16号内訳表</td> </tr> <tr> <td>副 資 材 費</td> <td>t</td> <td>11.533</td> <td>11.733</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 場 塗 装 費</td> <td>m²</td> <td>233.8</td> <td>260.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>直 接 労 務 費</td> <td>人</td> <td>103.8</td> <td>105.6</td> <td>11.533(11.733)×9人/t</td> </tr> <tr> <td>間 接 労 務 費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>直接労務費×38.0% (間接労務费率)</td> </tr> <tr> <td>工 場 管 理 費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)</td> </tr> <tr> <td>(工場製作費計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)工場管理費は所定の率の限度いっぱいとし、合計金額が有効数字4桁となるよう、当該限度額を超えない範囲で端数調整を行う。</p> <p>仮第16号 キャットウォーク材料費 1式(100m)当り内訳表 下流用 173 kg/1.5m</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">設計数量</th> <th rowspan="2">単 価</th> <th rowspan="2">割増率 (%)</th> <th rowspan="2">スクラップ単価 (円/t)</th> <th>設計単価</th> <th rowspan="2">鋼材費 (円)</th> </tr> <tr> <th>②×(1+③) -③×④×0.7</th> <th>⑤×①</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> <td>⑥</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスパンショナル XG-24</td> <td>t</td> <td>4.710</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L-65×65×6</td> <td>t</td> <td>4.617</td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L-50×50×6</td> <td>t</td> <td>0.650</td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガスパイプ 50A</td> <td>t</td> <td>1.062</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト、その他</td> <td>t</td> <td>0.494</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>幅木 高さ 150</td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単位	数 量		摘 要	下流用	上流用	材 料 費	式	1	1	仮第16号内訳表	副 資 材 費	t	11.533	11.733		工 場 塗 装 費	m ²	233.8	260.8		直 接 労 務 費	人	103.8	105.6	11.533(11.733)×9人/t	間 接 労 務 費	式	1	1	直接労務費×38.0% (間接労務费率)	工 場 管 理 費	式	1	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)	(工場製作費計)					計					1m当り				計/100m	名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ単価 (円/t)	設計単価	鋼材費 (円)	②×(1+③) -③×④×0.7	⑤×①			①	②	③	④	⑤	⑥	エキスパンショナル XG-24	t	4.710		10				L-65×65×6	t	4.617		5				L-50×50×6	t	0.650		5				ガスパイプ 50A	t	1.062		3				アンカーボルト、その他	t	0.494		10				幅木 高さ 150	m	100						計								<p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第15号 キャットウォーク 100m当り単価表 (下流用 173 kg/1.5m, 上流用 176 kg/1.5mの場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>下流用</th> <th>上流用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材 料 費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>仮第16号内訳表</td> </tr> <tr> <td>副 資 材 費</td> <td>t</td> <td>11.533</td> <td>11.733</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 場 塗 装 費</td> <td>m²</td> <td>233.8</td> <td>260.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>直 接 労 務 費</td> <td>人</td> <td>103.8</td> <td>105.6</td> <td>11.533(11.733)×9人/t</td> </tr> <tr> <td>間 接 労 務 費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>直接労務費×37.6% (間接労務费率)</td> </tr> <tr> <td>工 場 管 理 費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)</td> </tr> <tr> <td>(工場製作費計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)工場管理費は所定の率の限度いっぱいとし、合計金額が有効数字4桁となるよう、当該限度額を超えない範囲で端数調整を行う。</p> <p>仮第16号 キャットウォーク材料費 1式(100m)当り内訳表 下流用 173 kg/1.5m</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">設計数量</th> <th rowspan="2">単 価</th> <th rowspan="2">割増率 (%)</th> <th rowspan="2">スクラップ単価 (円/t)</th> <th>設計単価</th> <th rowspan="2">鋼材費 (円)</th> </tr> <tr> <th>②×(1+③) -③×④×0.7</th> <th>⑤×①</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>③</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> <td>⑥</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスパンショナル XG-24</td> <td>t</td> <td>4.710</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L-65×65×6</td> <td>t</td> <td>4.617</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L-50×50×6</td> <td>t</td> <td>0.650</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガスパイプ 50A</td> <td>t</td> <td>1.062</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト、その他</td> <td>t</td> <td>0.494</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>幅木 高さ 150</td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単位	数 量		摘 要	下流用	上流用	材 料 費	式	1	1	仮第16号内訳表	副 資 材 費	t	11.533	11.733		工 場 塗 装 費	m ²	233.8	260.8		直 接 労 務 費	人	103.8	105.6	11.533(11.733)×9人/t	間 接 労 務 費	式	1	1	直接労務費×37.6% (間接労務费率)	工 場 管 理 費	式	1	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)	(工場製作費計)					計					1m当り				計/100m	名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ単価 (円/t)	設計単価	鋼材費 (円)	②×(1+③) -③×④×0.7	⑤×①			③	②	③	④	⑤	⑥	エキスパンショナル XG-24	t	4.710		12				L-65×65×6	t	4.617		12				L-50×50×6	t	0.650		12				ガスパイプ 50A	t	1.062		12				アンカーボルト、その他	t	0.494		12				幅木 高さ 150	m	100						計							
名 称	単位			数 量			摘 要																																																																																																																																																																																																																																																							
		下流用	上流用																																																																																																																																																																																																																																																											
材 料 費	式	1	1	仮第16号内訳表																																																																																																																																																																																																																																																										
副 資 材 費	t	11.533	11.733																																																																																																																																																																																																																																																											
工 場 塗 装 費	m ²	233.8	260.8																																																																																																																																																																																																																																																											
直 接 労 務 費	人	103.8	105.6	11.533(11.733)×9人/t																																																																																																																																																																																																																																																										
間 接 労 務 費	式	1	1	直接労務費×38.0% (間接労務费率)																																																																																																																																																																																																																																																										
工 場 管 理 費	式	1	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)																																																																																																																																																																																																																																																										
(工場製作費計)																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																														
1m当り				計/100m																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ単価 (円/t)	設計単価	鋼材費 (円)																																																																																																																																																																																																																																																							
						②×(1+③) -③×④×0.7		⑤×①																																																																																																																																																																																																																																																						
		①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																							
エキスパンショナル XG-24	t	4.710		10																																																																																																																																																																																																																																																										
L-65×65×6	t	4.617		5																																																																																																																																																																																																																																																										
L-50×50×6	t	0.650		5																																																																																																																																																																																																																																																										
ガスパイプ 50A	t	1.062		3																																																																																																																																																																																																																																																										
アンカーボルト、その他	t	0.494		10																																																																																																																																																																																																																																																										
幅木 高さ 150	m	100																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	単位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																																																																																																										
		下流用	上流用																																																																																																																																																																																																																																																											
材 料 費	式	1	1	仮第16号内訳表																																																																																																																																																																																																																																																										
副 資 材 費	t	11.533	11.733																																																																																																																																																																																																																																																											
工 場 塗 装 費	m ²	233.8	260.8																																																																																																																																																																																																																																																											
直 接 労 務 費	人	103.8	105.6	11.533(11.733)×9人/t																																																																																																																																																																																																																																																										
間 接 労 務 費	式	1	1	直接労務費×37.6% (間接労務费率)																																																																																																																																																																																																																																																										
工 場 管 理 費	式	1	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8% (工場管理费率)																																																																																																																																																																																																																																																										
(工場製作費計)																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																														
1m当り				計/100m																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ単価 (円/t)	設計単価	鋼材費 (円)																																																																																																																																																																																																																																																							
						②×(1+③) -③×④×0.7		⑤×①																																																																																																																																																																																																																																																						
		③	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																																																																																																							
エキスパンショナル XG-24	t	4.710		12																																																																																																																																																																																																																																																										
L-65×65×6	t	4.617		12																																																																																																																																																																																																																																																										
L-50×50×6	t	0.650		12																																																																																																																																																																																																																																																										
ガスパイプ 50A	t	1.062		12																																																																																																																																																																																																																																																										
アンカーボルト、その他	t	0.494		12																																																																																																																																																																																																																																																										
幅木 高さ 150	m	100																																																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																																																														

ダム工事積算の解説

頁	現 行	訂 正																																																																																																																																																																																																								
P. 390	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第21号 クーリング足場設置撤去 10基当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クーリング足場</td> <td></td> <td>基</td> <td>N</td> <td>—</td> <td>仮第22号単価表</td> </tr> <tr> <td>スクラップ控除</td> <td>特級A</td> <td>kg</td> <td>—</td> <td>N×178.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="3">貸対8時間</td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td>人</td> <td>3.6</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>人</td> <td>6.5</td> <td>4.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転</td> <td>○○t吊り</td> <td>h</td> <td>15.0</td> <td>10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1基当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10基</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 クーリング足場の数量は転用を考慮してN=(最大同時設置基数/総設置基数)×10とする。 2 クーリング足場は100%損耗とし、アンカー鉄筋を除いた重量に対してスクラップ価格(特級A)を控除する。 3 トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーンの機種は現場条件等により選定する。</p> <p>仮第22号 クーリング足場 10基当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材 料 費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>仮第23号内訳表</td> </tr> <tr> <td>副 資 材 費</td> <td>t</td> <td>1.923</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工場塗装費</td> <td>m²</td> <td>81</td> <td></td> </tr> <tr> <td>直接労務費</td> <td>人</td> <td>17.3</td> <td>1.923×9人/t</td> </tr> <tr> <td>間接労務費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>直接労務費×38.0%(間接労務費率)</td> </tr> <tr> <td>工場管理費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8%(工場管理費率)</td> </tr> <tr> <td>(工場製作費計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1基当り</td> <td></td> <td></td> <td>計/10基</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 工場管理費は所定の率の限度いっぱいとし、合計金額が有効数字4桁となるよう、当該限度額を超えない範囲で端数調整を行う。</p>	名 称	規 格	単位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	クーリング足場		基	N	—	仮第22号単価表	スクラップ控除	特級A	kg	—	N×178.9		世 話 役	貸対8時間	人	1.9	1.3		溶 接 工	人	3.6	2.4		と び 工	人	6.5	4.3		トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転	○○t吊り	h	15.0	10.0		諸 雑 費		式	1	1		計						1基当り					計/10基	名 称	単位	数 量	摘 要	材 料 費	式	1	仮第23号内訳表	副 資 材 費	t	1.923		工場塗装費	m ²	81		直接労務費	人	17.3	1.923×9人/t	間接労務費	式	1	直接労務費×38.0%(間接労務費率)	工場管理費	式	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8%(工場管理費率)	(工場製作費計)				計				1基当り			計/10基	<p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第21号 クーリング足場設置撤去 10基当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クーリング足場</td> <td></td> <td>基</td> <td>N</td> <td>—</td> <td>仮第22号単価表</td> </tr> <tr> <td>スクラップ控除</td> <td>へびーH1</td> <td>kg</td> <td>—</td> <td>N×178.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td rowspan="3">貸対8時間</td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td>人</td> <td>3.6</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>人</td> <td>6.5</td> <td>4.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転</td> <td>○○t吊り</td> <td>h</td> <td>15.0</td> <td>10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1基当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10基</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 クーリング足場の数量は転用を考慮してN=(最大同時設置基数/総設置基数)×10とする。 2 クーリング足場は100%損耗とし、アンカー鉄筋を除いた重量に対してスクラップ価格(へびーH1)を控除する。 3 トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーンの機種は現場条件等により選定する。</p> <p>仮第22号 クーリング足場 10基当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材 料 費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>仮第23号内訳表</td> </tr> <tr> <td>副 資 材 費</td> <td>t</td> <td>1.923</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工場塗装費</td> <td>m²</td> <td>81</td> <td></td> </tr> <tr> <td>直接労務費</td> <td>人</td> <td>17.3</td> <td>1.923×9人/t</td> </tr> <tr> <td>間接労務費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>直接労務費×37.6%(間接労務費率)</td> </tr> <tr> <td>工場管理費</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8%(工場管理費率)</td> </tr> <tr> <td>(工場製作費計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1基当り</td> <td></td> <td></td> <td>計/10基</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 工場管理費は所定の率の限度いっぱいとし、合計金額が有効数字4桁となるよう、当該限度額を超えない範囲で端数調整を行う。</p>	名 称	規 格	単位	数 量		摘 要	設 置	撤 去	クーリング足場		基	N	—	仮第22号単価表	スクラップ控除	へびーH1	kg	—	N×178.9		世 話 役	貸対8時間	人	1.9	1.3		溶 接 工	人	3.6	2.4		と び 工	人	6.5	4.3		トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転	○○t吊り	h	15.0	10.0		諸 雑 費		式	1	1		計						1基当り					計/10基	名 称	単位	数 量	摘 要	材 料 費	式	1	仮第23号内訳表	副 資 材 費	t	1.923		工場塗装費	m ²	81		直接労務費	人	17.3	1.923×9人/t	間接労務費	式	1	直接労務費×37.6%(間接労務費率)	工場管理費	式	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8%(工場管理費率)	(工場製作費計)				計				1基当り			計/10基
名 称	規 格				単位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																																																		
		設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																							
クーリング足場		基	N	—	仮第22号単価表																																																																																																																																																																																																					
スクラップ控除	特級A	kg	—	N×178.9																																																																																																																																																																																																						
世 話 役	貸対8時間	人	1.9	1.3																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		人	3.6	2.4																																																																																																																																																																																																						
と び 工		人	6.5	4.3																																																																																																																																																																																																						
トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転	○○t吊り	h	15.0	10.0																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	1																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																										
1基当り					計/10基																																																																																																																																																																																																					
名 称	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
材 料 費	式	1	仮第23号内訳表																																																																																																																																																																																																							
副 資 材 費	t	1.923																																																																																																																																																																																																								
工場塗装費	m ²	81																																																																																																																																																																																																								
直接労務費	人	17.3	1.923×9人/t																																																																																																																																																																																																							
間接労務費	式	1	直接労務費×38.0%(間接労務費率)																																																																																																																																																																																																							
工場管理費	式	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8%(工場管理費率)																																																																																																																																																																																																							
(工場製作費計)																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																										
1基当り			計/10基																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																																																					
			設 置	撤 去																																																																																																																																																																																																						
クーリング足場		基	N	—	仮第22号単価表																																																																																																																																																																																																					
スクラップ控除	へびーH1	kg	—	N×178.9																																																																																																																																																																																																						
世 話 役	貸対8時間	人	1.9	1.3																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		人	3.6	2.4																																																																																																																																																																																																						
と び 工		人	6.5	4.3																																																																																																																																																																																																						
トラッククレーンもしくはラフテレーンクレーン運転	○○t吊り	h	15.0	10.0																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	1																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																										
1基当り					計/10基																																																																																																																																																																																																					
名 称	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
材 料 費	式	1	仮第23号内訳表																																																																																																																																																																																																							
副 資 材 費	t	1.923																																																																																																																																																																																																								
工場塗装費	m ²	81																																																																																																																																																																																																								
直接労務費	人	17.3	1.923×9人/t																																																																																																																																																																																																							
間接労務費	式	1	直接労務費×37.6%(間接労務費率)																																																																																																																																																																																																							
工場管理費	式	1	(直接労務費+工場塗装費+間接労務費)×28.8%(工場管理費率)																																																																																																																																																																																																							
(工場製作費計)																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																										
1基当り			計/10基																																																																																																																																																																																																							

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																																																																																																																																												
P. 391	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第23号 クーリング足場材料費 1式 (10基) 当り内訳表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>設計数量</th> <th>単 価</th> <th>割増率 (%)</th> <th>スクラップ 単価 (円/t)</th> <th>設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7</th> <th>鋼材費 (円) ⑤×①</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L-65×65×6</td> <td>t</td> <td>0.896</td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L-50×50×6</td> <td>t</td> <td>0.124</td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エキスパントメタル XG-24</td> <td>t</td> <td>0.471</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガスパイプ 50A</td> <td>t</td> <td>0.242</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカー鉄筋D25</td> <td>t</td> <td>0.134</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボルト W3/4×20</td> <td>(t) 本</td> <td>(0.036) 180</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Uボルト 61×W1/2</td> <td>(t) 本</td> <td>(0.020) 80</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>幅木 高さ 150</td> <td>m</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ 単価 (円/t)	設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7	鋼材費 (円) ⑤×①	①	②	③	④	⑤	⑥	L-65×65×6	t	0.896		5				L-50×50×6	t	0.124		5				エキスパントメタル XG-24	t	0.471		10				ガスパイプ 50A	t	0.242		3				アンカー鉄筋D25	t	0.134		10				ボルト W3/4×20	(t) 本	(0.036) 180						Uボルト 61×W1/2	(t) 本	(0.020) 80						幅木 高さ 150	m	30						計								<p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第23号 クーリング足場材料費 1式 (10基) 当り内訳表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>設計数量</th> <th>単 価</th> <th>割増率 (%)</th> <th>スクラップ 単価 (円/t)</th> <th>設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7</th> <th>鋼材費 (円) ⑤×①</th> </tr> <tr> <th>③</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L-65×65×6</td> <td>t</td> <td>0.896</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L-50×50×6</td> <td>t</td> <td>0.124</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エキスパントメタル XG-24</td> <td>t</td> <td>0.471</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガスパイプ 50A</td> <td>t</td> <td>0.242</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカー鉄筋D25</td> <td>t</td> <td>0.134</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボルト W3/4×20</td> <td>(t) 本</td> <td>(0.036) 180</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Uボルト 61×W1/2</td> <td>(t) 本</td> <td>(0.020) 80</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>幅木 高さ 150</td> <td>m</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ 単価 (円/t)	設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7	鋼材費 (円) ⑤×①	③	②	③	④	⑤	⑥	L-65×65×6	t	0.896		12				L-50×50×6	t	0.124		12				エキスパントメタル XG-24	t	0.471		12				ガスパイプ 50A	t	0.242		12				アンカー鉄筋D25	t	0.134		12				ボルト W3/4×20	(t) 本	(0.036) 180						Uボルト 61×W1/2	(t) 本	(0.020) 80						幅木 高さ 150	m	30						計							
名 称	単 位			設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ 単価 (円/t)	設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7	鋼材費 (円) ⑤×①																																																																																																																																																																					
		①	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																							
L-65×65×6	t	0.896		5																																																																																																																																																																										
L-50×50×6	t	0.124		5																																																																																																																																																																										
エキスパントメタル XG-24	t	0.471		10																																																																																																																																																																										
ガスパイプ 50A	t	0.242		3																																																																																																																																																																										
アンカー鉄筋D25	t	0.134		10																																																																																																																																																																										
ボルト W3/4×20	(t) 本	(0.036) 180																																																																																																																																																																												
Uボルト 61×W1/2	(t) 本	(0.020) 80																																																																																																																																																																												
幅木 高さ 150	m	30																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																														
名 称	単 位	設計数量	単 価	割増率 (%)	スクラップ 単価 (円/t)	設計単価 ②×(1+③) -③×④×0.7	鋼材費 (円) ⑤×①																																																																																																																																																																							
		③	②	③	④	⑤	⑥																																																																																																																																																																							
L-65×65×6	t	0.896		12																																																																																																																																																																										
L-50×50×6	t	0.124		12																																																																																																																																																																										
エキスパントメタル XG-24	t	0.471		12																																																																																																																																																																										
ガスパイプ 50A	t	0.242		12																																																																																																																																																																										
アンカー鉄筋D25	t	0.134		12																																																																																																																																																																										
ボルト W3/4×20	(t) 本	(0.036) 180																																																																																																																																																																												
Uボルト 61×W1/2	(t) 本	(0.020) 80																																																																																																																																																																												
幅木 高さ 150	m	30																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																														

ダム工事積算の解説

青字 H23.7~H28.3改訂
赤字 H28.4改訂

頁	現 行	訂 正																																																		
P.394	<p>第7章 仮設費及び共通仮設費</p> <p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第28-3号 発動発電機運転 1日当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="468 496 1099 705"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>15.4</td> <td>13×0.170=22 22×7=15.4</td> </tr> <tr> <td>賃 料</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 10KVA 排出ガス対策型</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	軽 油		ℓ	15.4	13×0.170=22 22×7=15.4	賃 料	ディーゼルエンジン駆動 10KVA 排出ガス対策型	日	1		諸 雑 費		式	1		計					<p>⑩ 単価表記載例</p> <p>⑩-1 仮設及び共通仮設</p> <p>仮第28-3号 発動発電機運転 1日当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1308 496 1939 705"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>15.4</td> <td>13×0.170=2.2 2.2×7=15.4</td> </tr> <tr> <td>賃 料</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 10KVA 排出ガス対策型</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	軽 油		ℓ	15.4	13×0.170=2.2 2.2×7=15.4	賃 料	ディーゼルエンジン駆動 10KVA 排出ガス対策型	日	1		諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																
軽 油		ℓ	15.4	13×0.170=22 22×7=15.4																																																
賃 料	ディーゼルエンジン駆動 10KVA 排出ガス対策型	日	1																																																	
諸 雑 費		式	1																																																	
計																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																
軽 油		ℓ	15.4	13×0.170=2.2 2.2×7=15.4																																																
賃 料	ディーゼルエンジン駆動 10KVA 排出ガス対策型	日	1																																																	
諸 雑 費		式	1																																																	
計																																																				